

講 義 概 要
Syllabus

令和5年度
(2023年度)

1 年次

熊本外語専門学校

科目名	Listening I		英語科	1 年通年
講師	(A)中川 義朗 (B)野田 悠斗		講義	(A)木曜4限 (B)水曜2限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	ボキャブラリー、役に立つ表現、文法の要点を押さえ、リスニング練習、リスニングスキルの紹介と練習、英語を聞き取るためのコツ、弱音やイントネーションの音の特徴、スピードアップ課題の聞き取り練習			
到達目標	複数のリスニング課題に取り組みながら、英語を聞き、理解するリスニング能力			
授業計画				
1	Unit1－About You(あなたについて) 語彙、表現、文法、リスニング			
2	リスニング、ライティング、スピードアップ			
3	Unit2－Family (家族) 語彙、表現、文法、リスニング			
4	リスニング、ライティング、スピードアップ			
5	Unit3－Places (場所) 語彙、表現、リスニング			
6	リスニング、ライティング、スピードアップ			
7	Unit4－House & Home (家と家庭) 語彙、表現、文法、リスニング			
8	リスニング、ライティング、スピードアップ			
9	Unit5－Time & Dates (時間と日付) 語彙、表現、文法、リスニング			
10	リスニング、ライティング、スピードアップ			
11	Unit6－Review of Unit1-5 Unit1-5の復習			
12	Unit7－Daily Routines (日課) 語彙、表現、文法、リスニング			
13	リスニング、ライティング、スピードアップ			
14	Unit8－Entertainment (娯楽) 語彙、表現、文法、リスニング			
15	リスニング、ライティング、スピードアップ			
16	Unit9－Past Experiences 過去の経験 語彙、表現、文法、リスニング			
17	リスニング、ライティング、スピードアップ			
18	Unit10－Travel (旅行) 語彙、表現、文法、リスニング			
19	リスニング、ライティング、スピードアップ			
20	Unit11－Directions (方向) 語彙、表現、文法、リスニング			
21	リスニング、ライティング、スピードアップ			
22	Unit12－Review of Units7-11 Units7-11の復習			
23	Unit13－Work & Jobs(仕事と職業) 語彙、表現、文法、リスニング			
24	リスニング、ライティング、スピードアップ			
25	Unit14－Food & Drink (食べ物と飲み物) 語彙、表現、文法、リスニング			
26	リスニング、ライティング、スピードアップ			
27	Unit15－Invitations (招待) 語彙、表現、文法、リスニング			
28	リスニング、ライティング、スピードアップ			
29	Unit16－Education (教育) 語彙、表現、文法、リスニング			
30	リスニング、ライティング、スピードアップ			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席20%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験70%+取り組み10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	Listening Lounge			

科目名	Writing I (A)(B)		英語科	1 年通年
講師	米納 康志		演習	(A)月曜1限 (B)木曜5限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	語彙や文法の知識を高めながら、基本的な英作文力を養い、英語によるコミュニケーション力の基礎を育成する。			
到達目標	文型や文法に基づきながら、日常の基本的な英作文が作れるようになることを目標とする。			
授業計画				
1	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
2	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
3	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
4	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
5	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
6	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
7	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
8	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
9	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
10	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
11	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
12	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
13	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
14	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
15	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
16	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
17	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
18	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
19	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
20	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
21	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
22	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
23	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
24	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
25	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
26	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
27	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
28	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
29	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
30	英作文演習（ボキャブラリー、文法、構文等）			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	プリント			

科目名	Reading(A)(B)		英語科	1年通年
講師	横田 秀昭		講義	(A)火曜5限 (B)月曜1限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	多様なトピックを扱う英文に対処できるreading能力の習得を目指すために文意の迅速かつ正確な把握'ボキャブラリー'文法更にディクテーション、ディスカッションも一部取り入れ、変化を持たせた授業を心掛ける。			
到達目標	比較的平易な英文を抵抗感なく迅速にしかも正確に文の意味を把握する能力の養成を目指す。同時にボキャブラリー、ディクテーション、ディスカッション能力の向上を達成する。			
授業計画				
1	天気 パート1：雨を作るボキャブラリー、リーディング、文法			
2	パート2：降雨と旅行計画、ディクテーション、ディスカッション			
3	インターネット：パート1：オンラインゲーム、ボキャブラリー、リーディング、文法			
4	パート2：、ディクテーション、ディスカッション			
5	動物、パート1：イルカ、ボキャブラリー、リーディング、文法			
6	パート2：海の動物、ディクテーション、ディスカッション			
7	友達、パート1：最後の授業、ボキャブラリー、文法			
8	パート2：新しい友達、ディクテーション、ディスカッション			
9	人を助ける、パート1：ボランティア、ボキャブラリー、リーディング、文法			
10	パート(二)：ボランティアの仕方、ディクテーション、ディスカッション			
11	旅、パート1：ナイアガラ滝、ボキャブラリー、リーディング、文法			
12	パート2、セントラルスプリングフィールド、ディクテーション、ディスカッション			
13	コレクションとギフト、パート①：アンティーク、ボキャブラリー、リーディング、文法			
14	パート(二)：買い物、ディクテーション、ディスカッション			
15	経歴：パート1：現代の英雄、ボキャブラリー、リーディング、文法			
16	パート(二)：診察、ディクテーション、ディスカッション			
17	ヨーロッパの文化、パート1：スペインの文化、ボキャブラリー、リーディング、文法			
18	パート(二)：パリの友達、ディクテーション、ディスカッション			
19	天才の子供、パート1：素晴らしい子供、ボキャブラリー、リーディング、文法			
20	パート(二)：何が素晴らしいを作るのか、ディクテーション、ディスカッション			
21	レストラン、パート1：家業でお手伝い、ボキャブラリー、リーディング、文法			
22	パート(二)：イタリアの味、ディクテーション、ディスカッション			
23	輸送、河川税、ボキャブラリー、リーディング、文法			
24	パート(二)：交通安全、ディクテーション、ディスカッション			
25	家、パート1：お城、ボキャブラリー、リーディング、文法			
26	パート(二)：アパート、ディクテーション、ディスカッション			
27	宇宙、パート1：宇宙旅行、ボキャブラリー、リーディング、文法			
28	パート(二)：宇宙旅行についての投票、ディクテーション、ディスカッション			
29	個性、パート1：習慣、リーディング、文法			
30	パート(二)：気持ちと意見、ディクテーション、ディスカッション			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Reading Links 2（南雲堂）			

科目名	Conversation I (1)(A)	英語科	1年通年
講師	Woody Hodgson	実習	水曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	生徒は筋肉記憶訓練技法を使い10の基本的な種類の文法をマスターします。Be動詞と他の動詞の区別が強調されます。長音、短音及びそれらがどのように発音に影響するかに力点を置きます。		
到達目標	高めの初級レベルで英語を話しネイティブのアクセントで英語を発音し、アメリカ英語とイギリス英語の違いを認識することができるようになることです。		
授業計画			
1	導入、情報をたずねる、ボキャブラリーカード		
2	筋肉記憶訓練－他の動詞		
3	仕事について話す		
4	筋肉記憶訓練－Be動詞		
5	好き嫌いについて話す		
6	招待－丁寧にお断りする		
7	スケジュールとライフスタイルについて話す		
8	howの効果的な使い方		
9	週末について話す		
10	過去形、Yes、Noクエスチョン		
11	過去形－情報質問		
12	休暇について話す		
13	近所について述べる		
14	筋肉記憶訓練－全ての文法を結びつける		
15	文法、ボキャブラリー、発音ポイント復習		
16	人々を描写する		
17	家族、性格、好み、外観について話す		
18	最近の経験		
19	人生経験－文法の違いを筋肉記憶する		
20	単語力		
21	最近の病気について話す		
22	病気を経験と結びつける		
23	病気にアドバイスする		
24	食べ物について話す－味・成分		
25	文法、言葉への反応		
26	比較級、最上級を使い国を比較する		
27	外国と旅について話す		
28	どれくらい遠いか、大きいか、高いか－測定		
29	筋肉記憶訓練－全ての文法を結びつける		
30	文法、ボキャブラリー、発音ポイント復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	Conversation I (1)(B)		英語科	1年通年
講師	Williams, Jeremy		演習	水曜4限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスではリスニングとスピーキングのスキルに焦点をあてます。学生は特定な文法のポイントを練習し学生同士と先生との短い会話の中でそれらを練習します。			
到達目標	英語のリスニングスキルを上達させ日常会話のために英語を話すことに自信をつける。			
授業計画				
1	ユニット1 What do you like to do? 何をするのが好き？			
2	ユニット1の続き			
3	ユニット2 What does she look like? 彼女の容姿は？			
4	ユニット2の続き			
5	復習			
6	ユニット3 When did you buy that shirt? そのシャツいつ買ったの？			
7	ユニット3の続き			
8	ユニット4 What's the coldest place on Earth? 地球上で一番寒い場所は？			
9	ユニット4の続き			
10	復習			
11	ユニット5 Are parrots smarter than people? オウムは人より賢いか？			
12	ユニット5の続き			
13	ユニット6 I really like electronic music! 電子音楽が大好き！			
14	ユニット6の続き			
15	復習			
16	ユニット7 What's for dinner? 夕食は何にする？			
17	ユニット7の続き			
18	ユニット8 You should see a doctor! 医者にかかるべきだ！			
19	ユニット8の続き			
20	復習			
21	ユニット9 I often skate after school しばしば放課後スケートをする			
22	ユニット9の続き			
23	ユニット10 How do you get to the restaurant? レストランどう行ったらいいの？			
24	ユニット10の続き			
25	復習			
26	ユニット11 What were you doing? 何していたいの？			
27	ユニット11の続き			
28	ユニット12 We're going to volunteer! ボランティアをする予定だよ！			
29	ユニット12の続き			
30	復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Time Zones 3rd Edition Book 2 - Student Book with Online Practice			

科目名		Conversation I (1) (C)		英語科	1年通年
講師		Garry Irwin		演習	水曜4限
実務経験のある教員等 による指導				2単位 32時間	全30回
科目概要		このクラスは英語のスピーキング能力とリスニング能力に焦点をあてます。生徒は様々な日常の状況における中級英会話リスニングを練習する機会を与えられます。			
到達目標		生徒の会話におけるスピーキング能力とリスニング能力を改善すること、会話の中でしばしば使われる大事な文法を学ぶこと、そして発音を改善することです。			
授業計画					
1	教室言語—教室での交流と学習のための大事なフレーズ				
2	ユニット9 パート1 外見について尋ねる				
3	ユニット9 パート2 人々についての描写を聞く 人々を見分ける				
4	ユニット9 パート3 人を描写するe-メールを書く				
5	ユニット10 パート1 過去の経験を描写する				
6	ユニット10 パート2 つながる音/出来事の描写を聞く				
7	ユニット10 パート3 旧友にe-メールを書く/ユニークな体験				
8	復習 ユニット9、10				
9	ユニット11 パート1 寿について尋ねる/描写する				
10	ユニット11 パート2 can'tとshoudn't/出来事の描写を聞く				
11	ユニット11 パート3 ホームタウンについて書く/興味のある市について読む				
12	ユニット12 パート1 健康問題について話す/アドバイス				
13	ユニット12 パート2 'to'を削る/健康問題やアドバイスを聞く				
14	ユニット12 パート3 ブログポストについて書く				
15	復習 ユニット11、12				
16	ユニット13 パート1 好き嫌いを表現する/食事を注文する				
17	ユニット13 パート2 応答における強調/レストランでの注文を聞く				
18	ユニット13 パート3 レストランの批評を書く/チップ文化				
19	ユニット14 パート1 国々を描写する/比較する				
20	ユニット14 パート2 選択の質問/テレビのクイズ番組を聞く				
21	ユニット14 パート3 場所について記事を書く				
22	復習 ユニット13、14				
23	ユニット15 パート1 計画について話す/招待する				
24	ユニット15 パート2 電話メッセージを聞く				
25	ユニット15 パート3 テキストメッセージの要求を書く				
26	ユニット16 パート1 個人情報交換する/変化を描写する				
27	ユニット16 パート2 変化についての描写を聞く				
28	ユニット16 パート3 クラス旅行の計画を書く				
29	復習 ユニット15、16				
30	内容復習、授業のフィードバック、テキストの質問				
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名		Interchange (5/E) Level 1B Student's Book with Online self-study(Cambridge University Press)			

科目名	Conversation I (2)(A)(B)		英語科	1年通年
講師	Williams, Jeremy		演習	(A)金曜5限 (B)金曜2限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングスキルに焦点をあてます。生徒は特定のグラマーポイントを練習し、それらを生徒達がお互いにまた教師との短い会話の中で使います。			
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。			
授業計画				
1	スタート ユニット1－個人情報を与える			
2	フィニッシュ ユニット1－クラスメイトについて学ぶための質疑応答			
3	スタート ユニット2－個人的好み			
4	フィニッシュ ユニット2－娯楽の好みについての質疑応答			
5	スタート ユニット3－批判を表現する/ものを描写する			
6	フィニッシュ ユニット3－美術展覧会のために美術作品を格付けし選ぶ			
7	スタート ユニット4－家族について話す：行動と特徴			
8	フィニッシュ ユニット4－家族のメンバーについて話す			
9	ユニット5－恐怖について話す			
10	スタート ユニット6－不安/不平を言う人に対処する			
11	フィニッシュ ユニット6－日々の不平を論じあう			
12	スタート ユニット7－物語を話す：危険な体験			
13	フィニッシュ ユニット7－写真にもとづく危機一髪の話を作る			
14	スタート ユニット8－言い訳をする			
15	フィニッシュ ユニット8－健康習慣調査を終え、言い訳の練習をする			
16	スタート ユニット9－生活の変化を描写する			
17	フィニッシュ ユニット9－大きな人生の出来事を共有するため時系列を使う			
18	スタート ユニット10－ショッピング/提案をする			
19	フィニッシュ ユニット10－自由時間の好みを共有し招待の練習をする			
20	スタート ユニット11－個人的なニーズを表現する			
21	フィニッシュ ユニット11－あなたが愛着をもっているものを話し合う－それらなしで生きていけますか			
22	ユニット12－批判/否定的な行動			
23	スタート ユニット13－文化的画一化			
24	フィニッシュ ユニット13－あなたの国について画一化を話し合う			
25	スタート ユニット14－能力を表現する			
26	フィニッシュ ユニット14－能力を見分け、クラスパーティーのためのボランティアリストを創る			
27	スタート ユニット15－祝福することとねたみを表現すること			
28	フィニッシュ ユニット15－幸運な出来事、不運な出来事について話す			
29	スタート ユニット16－希望と望みを表現する			
30	フィニッシュ ユニット16－上位5つの望みを明らかにし論じ合う			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Impact Conversation 1 (Student Book with CD)(Pearson)			

科目名	TOEIC演習Ⅰ(1)(A)(B)		英語科	1 年通年
講師	(A)杉野 弘徳 (B)野田 悠斗		演習	(A)月曜4限 (B)月曜4限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	TOEICは国際コミュニケーションのための英語能力テストであり、これからますますビジネス界で注目されていくでしょう。これは試験対策のための英語スキルを高める授業です。			
到達目標	数多くの練習問題をこなし、リスニング及びリーディングのスキルを上げ、730点以上のスコアを到達目標とします。			
授業計画				
1	Unit1 At the Office (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
2	Unit1 At the Office (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
3	Unit2 Travel (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
4	Unit2 Travel (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
5	Unit3 Shopping (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
6	Unit3 Shopping (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
7	Unit4 Banking (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
8	Unit4 Banking (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
9	Unit5 College Life (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
10	Unit5 College Life (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
11	Unit6 Around the House (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
12	Unit6 Around the House (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
13	Unit7 Transportation (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
14	Unit7 Transportation (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
15	Unit8 In a Factory (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
16	Unit8 In a Factory (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
17	Unit9 Health Care (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
18	Unit9 Health Care (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
19	Unit10 The World of Work (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
20	Unit10 The World of Work (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
21	Unit11 Housing (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
22	Unit11 Housing (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
23	Unit12 Entertainment (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
24	Unit12 Entertainment (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
25	Unit13 Buildings (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
26	Unit13 Buildings (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
27	Unit14 Eating Out (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
28	Unit14 Eating Out (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
29	Practice Test (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
30	Practice Test (Vocabulary, Grammar, Listening, Reading)			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	Building TOEIC Skills (Seed Learning)			

科目名		発音Clinic (A)(B)	英語科	1年通年
講師		Williams, Jeremy	演習	(A)水曜2限 (B)火曜5限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要		生徒は音節、強勢、文の中での焦点のあてられる語、発音の為の適切な口の動きや形、リスニングやスピーキングのためのコントロールされた例を使う意味のまとまりについて学びます。		
到達目標		スピーチにおいてカタカナアクセントをとりのぞくこと。英語のネイティブによりよく理解してもらうためリスニングとスピーキングのスキルを改善することです。		
授業計画				
1	スタート ユニット1 シラブル			
2	フィニッシュ ユニット1			
3	スタート ユニット2 母音と母音のルール			
4	フィニッシュ ユニット2			
5	スタート ユニット3 語勢と母音の長さ			
6	フィニッシュ ユニット3			
7	スタート ユニット4 語勢と母音の明確さ			
8	フィニッシュ ユニット4			
9	スタート ユニット5 語勢パターン			
10	フィニッシュ ユニット5			
11	スタート ユニット6 文の焦点 内容語の強調			
12	フィニッシュ ユニット6			
13	スタート ユニット7 文の焦点 強調を抑える構造語			
14	フィニッシュ ユニット7			
15	スタート ユニット8 焦点語を選ぶ			
16	フィニッシュ ユニット8			
17	スタート ユニット9 強調する構造語			
18	フィニッシュ ユニット9			
19	スタート ユニット10 継続音と閉鎖 /s/と/t/			
20	フィニッシュ ユニット10			
21	スタート ユニット11 継続音と閉鎖 /r/と/d/, /lと/d/			
22	フィニッシュ ユニット11			
23	スタート ユニット12 音声			
24	フィニッシュ ユニット12			
25	スタート ユニット13 音声とシラブル長さ帯気			
26	フィニッシュ ユニット13			
27	スタート ユニット14 歯擦音			
28	フィニッシュ ユニット14			
29	スタート ユニット15 思考グループ			
30	フィニッシュ ユニット15			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		Clear Speech Fourth Edition Student's Book with Integrated Digital Learning(Cambridge University Press)		

科目名	情報処理Ⅰ(A)(B)(C)		英語科	1年通年
講師	恒松 宏美		実技	(A)火曜 4 限 (B)水曜3限 (C)金曜2限
実務経験のある教員等 による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底します。		2単位 32時間	全31回
科目概要	Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Windows10の基本操作を身に付けます。授業はテキストを使いながら、操作を中心に進めます。			
到達目標	Excelではブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、関数の使用など、目的に応じて数値が扱えるようになります。PowerPointではスライドマスターの編集、書式設定、配布資料の作成など、目的に応じて作成・編集できるようになります。			
授業計画				
1	1-1ワークシートやブックの作成と管理			
2	1-2ワークシートやブック内を移動する			
3	1-3ワークシートやブックの書式を設定する			
4	1-4ワークシートやブックのオプションと表示をカスタマイズ			
5	1-5配布するためにワークシートやブックを設定する			
6	2-1セルやセル範囲にデータを挿入する			
7	2-2セルやセル範囲の書式を設定する			
8	2-3データをまとめる、整理する ・確認テスト			
9	3-1テーブルを作成する、管理する			
10	3-2テーブルのスタイルを設定オプションを管理する			
11	3-3テーブルのレコードを抽出する、並べ替える			
12	4-1関数を使用してデータを集計する			
13	4-2関数を使用して条件付きの計算を実行する			
14	4-3関数を使用して書式を設定する、文字列を変更する・確認テスト			
15	情報処理検定対策			
16	1-1プレゼンテーションを作成する			
17	1-1プレゼンテーションを作成する			
18	1-2スライドを挿入する、書式設定する			
19	1-3スライドを並べ替える、グループ化する			
20	1-4プレゼンテーションのオプションや表示を変更する			
21	1-5印刷するためにプレゼンテーションを設定する			
22	1-6スライドショーを設定する、実行する			
23	1-7スライド、配布資料、ノートを変更する			
24	確認テスト			
25	2-1テキストを挿入する、書式設定する			
26	2-2図を挿入する、書式設定する			
27	2-3図形やテキストボックスを挿入、書式設定する			
28	2-4図形を並べ替える、グループ化する			
29	3-1表を挿入する、書式設定する			
30	3-2グラフを挿入する、書式設定する			
31	確認テスト			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	よくわかるマスターMicrosoft Excel 2016 対策テキスト& 問題集 (CD付) 一般試験対応(FOM出版) よくわかるマスターMicrosoft PowerPoint 2016 対策テキスト&問題集 (CD付) (FOM出版)			

科目名		総合教養Ⅰ		英語科	1年通年
講師		米納 康志		講義	木曜3限
実務経験のある教員等 による指導				2単位 32時間	全30回
科目概要		一般教養、SPI能力検査、適性検査等の問題演習をとおして、基礎教養や検査技能を磨き、就職試験に欠かせない総合的な教養の向上を図る。また、就活に関するガイダンス、社会人教養講座、小論対策等も適宜実施し、職業観を育成しながら進路意識の高揚をはかる。			
到達目標		ハローワークと連携し、進路面談等で進路情報を共有し全員の進路実現を目指し、年間をとおして総合的な進路学習を行う。			
授業計画					
1	問題演習	SPI ①	適性①	一般教養①②	
2	問題演習	SPI ②	適性②	一般教養③④	
3	問題演習	SPI ③	適性③	一般教養⑤⑥	
4	ハローワーク講話				
5	問題演習	SPI ④	適性④	一般教養⑦⑧	
6	問題演習	SPI ⑤	適性⑤	一般教養⑨⑩	
7	問題演習	SPI ⑥	適性⑥	一般教養⑪⑫	
8	社会人講座Ⅰ				
9	問題演習	SPI ⑦	適性⑦	一般教養⑬⑭	
10	問題演習	SPI ⑧	適性⑧	一般教養⑮⑯	
11	問題演習	SPI ⑨	適性⑨	一般教養⑰⑱	
12	社会人講座Ⅱ・インターンシップ事前指導				
13	問題演習	SPI ⑩	適性⑩	一般教養⑲⑳	
14	問題演習	SPI ⑪	適性⑪	一般教養㉑㉒	
15	問題演習	SPI ⑫	適性⑫	一般教養㉓㉔	
16	問題演習	SPI ①	適性①	一般教養①②	
17	問題演習	SPI ②	適性②	一般教養③④	
18	問題演習	SPI ③	適性③	一般教養⑤⑥	
19	問題演習	SPI ④	適性④	一般教養⑦⑧	
20	ハローワーク講話				
21	問題演習	SPI ⑤	適性⑤	一般教養⑨⑩	
22	職業調べ学習Ⅰ				
23	問題演習	SPI ⑥	適性⑥	一般教養⑪⑫	
24	職業調べ学習Ⅱ				
25	職業調べ学習発表会				
26	問題演習	SPI ⑦	適性⑦	一般教養⑬⑭	
27	問題演習	SPI ⑧	適性⑧	一般教養⑮⑯	
28	問題演習	SPI ⑨	適性⑨	一般教養⑰⑱	
29	問題演習	SPI ⑩	適性⑩	一般教養⑲⑳	
30	問題演習	SPI ⑪	適性⑪	一般教養㉑㉒	
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名		プリント			

科目名	小論文演習Ⅰ		英語科	1年通年
講師	高橋 尚子 白濱 明子		演習	木曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	作文と小論文の違いをはじめ、書く技術や必要な思考方法、知識の深め方などを身につける。 実際に書くこと、添削を受けることを繰り返し、文章を書く力を鍛えていく。			
到達目標	思考力、記述力を養成し、小論文の基本を身につける。			
授業計画				
1	プレズメントテスト・小論文についてのアンケート			
2	日本語の基本（表現・表記）			
3	作文と小論文の違い 1			
4	作文と小論文の違い 2			
5	意見を書こう			
6	根拠を書こう			
7	小論文を書いてみよう			
8	意見・理由を考える			
9	問題・原因を考える			
10	小論文の書き方			
11	主題提示型			
12	問題解決型			
13	課題文型小論文 1			
14	課題文型小論文 2			
15	異なる立場から考える			
16	大学を調べよう 1			
17	大学を調べよう 2			
18	読み手を納得させる小論文			
19	主張・根拠のある小論文			
20	反論を想定して書く 1			
21	反論を想定して書く 2			
22	要約 1			
23	要約 2			
24	要約付き課題文型小論文 1			
25	要約付き課題文型小論文 2			
26	要約付き課題文型小論文 3			
27	要約付き課題文型小論文 4			
28	入試問題を解く 1			
29	入試問題を解く 2			
30	まとめ			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験90%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	プリント			

科目名		茶道	英語科	1 年通年
講師		飽本 晴美	実技	水曜 5 限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全 3 0 回
科目概要		外国の方に日本文化を紹介し、もてなすことに役立てられるよう抹茶の点て方を学びます。和室での所作やお点前など何度も繰り返し、体で覚え身につけることを大切にします。		
到達目標		盆手前ができるようになることを目指します。		
授業計画				
1	お菓子の食べ方（取り回し）、お茶の飲み方、出し方			
2	座り方、お辞儀の仕方、ふすまの開け方、締め方			
3	床の拝見の仕方、茶道具の名前を覚える			
4	割り稽古：袱紗捌き、棗の拭き方			
5	割り稽古：袱紗捌き、茶杓の拭き方			
6	割り稽古：茶巾のたたみ方、茶碗への道具の仕込み方			
7	割り稽古：茶筌通し、茶碗の拭き方			
8	割り稽古：茶杓の扱い、茶筌の扱い（茶の点て方）			
9	通し稽古（湯なし）：茶を点てるまで			
10	通し稽古（湯なし）：茶を点てるまで			
11	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで			
12	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで			
13	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで			
14	実技試験			
15	講義			
16	通し稽古（湯あり）			
17	通し稽古（湯あり）			
18	通し稽古（湯あり）			
19	通し稽古（湯あり）			
20	通し稽古（湯あり）			
21	通し稽古（湯あり）			
22	通し稽古（湯あり）			
23	辛島祭（お茶会）準備：稽古			
24	辛島祭（お茶会）準備：稽古			
25	辛島祭（お茶会）準備：稽古			
26	通し稽古（湯あり）			
27	通し稽古（湯あり）			
28	通し稽古（湯あり）			
29	実技試験			
30	講義			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験30%+実技試験50%+取り組み10%=各学期成績 100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名		—		

科目名	華道	英語科	1年通年
講師	清水　キヨコ	実技	水曜5限
実務経験のある教員等 による指導	花展や企業でのいけこみ活動やいけばな教室での経験を生かし、花のあ る心豊かな生活を指導します。	2単位 32時間	全30回
科目概要	いつでも どこでも 誰にでも、そして、どんな材料を使ってもいけられるということを特色にしています。 いけばなは、いけた人のものになるという理念をもとに植物で表現する楽しさを見つけましょう。		
到達目標	日本文化の伝統的ないけばなを学ぶことにより創造の喜びと楽しみを発見し、生活を豊かに個 性を伸ばすことを目標とします。		
授業計画			
1	ビデオによりいけ花の紹介		
2	1-1　基本立真型・盛花		
3	1-2　基本立真型・盛花		
4	1-3　基本立真型・盛花（逆勝手）		
5	自由花に生けてみる		
6	1-7　基本傾真型・盛花		
7	1-8　基本傾真型・盛花		
8	自由花に生けてみる		
9	1-11　第一応用立真型・盛花		
10	1-11　第一応用立真型・盛花		
11	1-13　第一応用傾真型・盛花		
12	1-13　第一応用傾真型・盛花		
13	自由花に生けてみる		
14	1-16　第二応用立真型・盛花		
15	1-18　第二応用傾真型・盛花		
16	前期（1）の中から自由に生けてみる		
17	2-1　第三応用立真型・盛花		
18	2-1　第三応用立真型・盛花		
19	2-3　第三応用傾真型・盛花		
20	2-3　第三応用傾真型・盛花		
21	2-5　第四応用立真型・盛花		
22	2-5　第四応用立真型・盛花		
23	2-7　第四応用傾真型・盛花		
24	2-7　第四応用傾真型・盛花		
25	自由花に生けてみる		
26	自由花に生けてみる		
27	2-11　第五応用立真型・盛花		
28	2-14　第六応用平真型・盛花		
29	2-20　特殊な花材・行事の花		
30	2-20　特殊な花材・行事の花		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	草月のいけばな1〔花型〕 2〔花型〕　（草月出版）		

科目名	仏語Ⅰ	英語科	1年通年
講師	SEBBAN, Mikael, Josué	演習	金曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	フランス語の文法を会話の練習と絵のカードで楽しく学ぶ。		
到達目標	フランス語で自己紹介・好みを伝える・時刻を尋ねる・数字を言うことができるようになる。 聞き取りができるようになる。		
授業計画			
1	レッスン0 導入		
2	音声学 p.30パート1 レッスンⅠ p.14文法partⅠ (etre)2.(形容詞)、ボキャブラリー、練習		
3	音声学 p.30パート2 レッスンⅠ p.14文法part3 (否定形) 数(0-9) 練習		
4	レッスンⅠ 対話 p.16		
5	音声学 p.30パート3、レッスン2 p.18文法パートⅠ (-er動詞)、3 (前置詞)、ボキャブラリー、練習		
6	音声学 p.30パート3、レッスン2 p.18文法パート2 (質問形)、数 (20-100) 練習		
7	レッスン2 対話 p.20		
8	音声学 p.30パート3 レッスン3 p.22文法パートⅠ (avoir) 2(不定冠詞)、ボキャブラリー、練習		
9	音声学 p.31パート4 レッスン3 p.22文法パート3 (所有形容詞)、4 (疑問形容詞)、練習		
10	レッスン3 対話 p.24		
11	音声学 p.31パート4 レッスン4 p.26文法パートⅠ (aimer) 2 (定冠詞)、ボキャブラリー、練習		
12	音声学 p.31パート5 レッスン4 p.26文法パート3,4 練習		
13	レッスン4 対話 p.28		
14	音声学 p.31 パート6 練習		
15	音声学 p.31 パート6 復習		
16	音声学 p.31パート6 レッスン5 p.34文法パートⅠ (cest/ce sont)part3、ボキャブラリー、練習		
17	レッスン5 p.34文法 パート2 (il ya)、場所の前置詞、練習		
18	レッスン5 対話 p.36		
19	レッスン6 p.38文法 パートⅠ (Qui/Que)、ボキャブラリー、練習		
20	レッスン6 p.38文法 パート2 (指示) 練習		
21	レッスン6 p.38文法 パート3 (強勢の代名詞)、色、練習		
22	レッスン6 対話 p.40		
23	レッスン7 p.42 文法 パートⅠ (aller,Venir,prendre)パート2 (前置詞) ボキャブラリー、練習		
24	レッスン7 p.42 文法 パート2 (前置詞en/a)art4 (代名詞Y) 練習		
25	レッスン7 対話 p.44		
26	レッスン8 p.46 文法パートⅠ、2 (天気、時間) ボキャブラリー、練習		
27	レッスン8 p.46 日、月、季節、練習		
28	レッスン8 対話 p.48		
29	復習		
30	復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	フラッシュ！（CD付）（駿河台出版社）		

科目名	中国語Ⅰ	英語科	1年通年
講師	庄山 好子	講義	金曜3限
実務経験のある教員等 による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 32時間	全30回
科目概要	発音と単語を中心に、基本的な文法を学習します。		
到達目標	中国語による、日常のあいさつや会話ができるように、目指します。		
授業計画			
1	発音の子音について		
2	発音の母音について		
3	子音と母音と声調について		
4	発音の総合的な学習		
5	第1課 自己紹介について		
6	第2課 疑問文について		
7	第3課 食事について		
8	単元復習		
9	第4課 曜日について		
10	第5課 場所について		
11	第6課 趣味について		
12	単元復習		
13	第7課 学校生活について		
14	第8課 旅行について		
15	第9課 生活について		
16	前期復習		
17	第10課 比較表現について		
18	第11課 同時進行について		
19	単元まとめ		
20	第12課 進行形について		
21	第13課 方向補語について		
22	単元まとめ		
23	第14課 可能補語について		
24	第15課 様態補語について		
25	単元まとめ		
26	第16課 疑問詞の疑問形について		
27	第17課 存在表現について		
28	単元まとめ		
29	第18課 使役について		
30	総合的なまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	はなまる 中国語(朝日出版社)		

科目名		Airport Business I		英語科	1 年通年
講師		大脇 誠		演習	金曜 5 限
実務経験のある教員等 による指導		日本航空客室乗務員として 2 3 年間勤務をした経験をもとに、航空会社 就職内定に向けて実践的にES作成や面接対策を指導		2単位 32時間	全30回
科目概要		・ 航空業界、職種について理解を深める・ 自己分析 ・ 1年生後期から始まる就職活動に備えES、履歴書の作成方法や面接対応について段階的に学ぶ			
到達目標		・ 航空業界についての知識をやしなう・ 自己分析をとoshi、進路や就職先を決定する ・ 希望就職先内定の獲得			
授業計画					
1	ガイダンス 【授業の進め方、注意点、進路希望について、採用関連説明、英語学習・検定取得について】				
2	面談				
3	自己分析				
4	自己分析				
5	自己分析				
6	自己分析				
7	航空業界基礎	一般教養			
8	航空業界基礎	一般教養			
9	航空業界基礎	一般教養			
10	航空業界基礎	一般教養			
11	航空業界基礎	一般教養			
12	航空業界基礎	一般教養			
13	航空業界基礎	企業研究			
14	航空業界基礎	企業研究			
15	航空業界基礎	企業研究			
16	航空業界基礎	夏休み課題説明（動画作成）		企業研究	
17	自己分析	インターンシップ、進路決定について			
18	自己分析	進路について			
19	自己分析	進路について			
20	面接対策	一般教養			
21	面接対策	一般教養			
22	面接対策	一般教養			
23	面接対策	一般教養			
24	面接対策	一般教養			
25	面接対策	一般教養			
26	採用試験に向けてES、履歴書作成		面接対策		
27	採用試験に向けてES、履歴書作成		面接対策		
28	採用試験に向けてES、履歴書作成				
29	採用試験に向けてES、履歴書作成				
30	採用試験に向けてES、履歴書作成				
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験65％～80%+取り組み・小テスト・課題提出10％～25％ =各学期成績100%(60%以上合格)【出席10%以外の点数配分詳細は各定期試験前に告知】 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名		① C A、G S エアライン受験対策書き込み式テキスト2024年就職版（ペンコム） ② J A L グランドスタッフ入門 （イカロス）			

科目名	Business教養		英語科	1年通年
講師	大脇 誠		講義	金曜4限
実務経験のある教員等 による指導	航空会社やコールセンターで得た知識と実務経験をもとに、社会人になってすぐに活かせるビジネスマナーの基本を指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	・ 社会人に求められる常識や言葉遣い、身だしなみ、マナーの基本を学ぶ ・ 円滑なコミュニケーションの重要性や築き方を学ぶ			
到達目標	・ 秘書検定2級や接客サービスマナー検定2級程度の取得を目指す ・ マナーや所作などの第一印象向上を目指し、就職活動を優位に進める			
授業計画				
1	ガイダンス（授業概要、検定等について） ビジネスマナーの基本①			
2	ビジネスマナーの基本②			
3	敬語基礎①			
4	敬語基礎②			
5	敬語基礎③			
6	敬語応用①			
7	敬語応用②			
8	敬語応用③			
9	敬語テスト			
10	お客様対応の基本①			
11	お客様対応の基本②			
12	お客様対応の基本③ 訪問マナー①			
13	訪問マナー②			
14	SDGSについて			
15	PDCAについて			
16	電話応対①			
17	電話応対②			
18	電話応対③			
19	電話応対④			
20	ビジネス文書①			
21	ビジネス文書②			
22	ビジネス文書③			
23	ビジネス文書④			
24	ビジネス文書⑤			
25	冠婚葬祭①			
26	冠婚葬祭②			
27	冠婚葬祭③			
28	冠婚葬祭④			
29	仕事を進める基本			
30	円滑なコミュニケーションについて			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験75%～80%+取り組み・小テスト・課題提出10%～15%= 各学期成績100%(60%以上合格)【出席10%以外の点数配分詳細は各定期試験前に告知】 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	ビジネスマナー＆コミュニケーション（（株）コーディネーションフォーラム）			

科目名		CA＆GS演習Ⅰ	英語科	1年通年
講師		師井 三哉子	演習	月曜2限
実務経験のある教員等による指導		航空会社勤務で得た幅広い知識を活かし、一般教養や時事問題の知識習得に向け、指導します。	2単位 32時間	全30回
科目概要		テキストを使った各学科の知識習得のみでなく、最新のニュースや時事問題にも目を向け、毎回のミニテストで補完します。		
到達目標		就職試験に自信をもって挑めるような基本的な知識が身につきます		
授業計画				
1	オリエンテーション・航空ビジネス科の注意点・テキスト 国語			
2	テキスト 社会			
3	テキスト 数学			
4	テキスト 国語			
5	テキスト 社会			
6	テキスト 数学			
7	テキスト 国語			
8	テキスト 社会			
9	テキスト 数学			
10	テキスト 国語			
11	テキスト 社会			
12	テキスト 数学			
13	テキスト 国語			
14	テキスト 社会			
15	テキスト 数学			
16	前期の復習・テキスト 国語			
17	テキスト 社会			
18	テキスト 数学			
19	テキスト 国語			
20	テキスト 社会			
21	テキスト 数学			
22	テキスト 国語			
23	テキスト 社会			
24	テキスト 数学			
25	テキスト 国語			
26	テキスト 社会			
27	テキスト 数学			
28	テキスト 国語			
29	テキスト 社会			
30	テキスト 数学・1年のまとめ			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科署名		筆記試験対策ベーシックドリル 一般常識＆SPI2（実教出版）		

科目名		Communication 韓国語Ⅰ	英語科	1年通年
講師		田 峻哲	講義	火曜1限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全31回
科目概要		指定詞と存在詞、数詞と用言の活用を用いた肯定と否定表現、過去表現等を学習します。韓国語のコミュニケーション能力を早い段階から身につけられるように学習します。		
到達目標		連音と発音変化が理解でき、きれいな発音で話せることを目指します。 基礎的な文法項目を応用して短文での会話と作文等ができることを目指します。		
授業計画				
1	自己紹介とハングル			
2	ハングルの読み書き			
3	第16課「学生ですか」			
4	文型練習と会話			
5	第17課「先生ではありません」			
6	文型練習と会話			
7	第18課「何ですか」			
8	文型練習と会話			
9	第19課「職業」			
10	文型練習と会話			
11	第20課「韓国に友達がありますか」			
12	文型練習と会話			
13	第21課「前にだれがありますか」			
14	文型練習と会話			
15	第22課「一・二・三…」			
16	文型練習と会話			
17	第23課「誕生日はいつですか」			
18	文型練習と会話			
19	第24課「学校で勉強をします」			
20	第25課「スプーンで食べますか」へヨ体			
21	第26課「一つ・二つ・三つ…」固有数詞			
22	文型練習と会話			
23	第27課「いつから行かれますか」尊敬表現			
24	文型練習と会話			
25	第28課「昨日は何をしましたか」			
26	文型練習と会話			
27	第29課「肉より魚の方が好きです」			
28	文型練習と会話			
29	第30課「掃除をしてから洗濯もしました」			
30	文型練習と会話			
31	文型練習と会話			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		「簡単明瞭韓国語ドリル入門・初級Ⅰ」 田峻哲著(星雲社)		

科目名	Conversation I (3)(A)		英語科	1年通年
講師	Herbert G. Aspevig		演習	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全31回
科目概要	この初歩の英会話コースは1年生に日常話されている英語の中で使われている簡単な形を練習する機会を与える。生徒はしばしばペアワークや小グループでとり組み、様々なロールプレイ活動に参加する。いくつかのリーディング、ライティングやリスニングの練習は活発な会話練習をサポートする。			
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し日常会話のための英語を話すことに自信を得ることです。			
授業計画				
1	ようこそおかえり。おしゃべり、コース下見			
2	休暇について話す。(同意、不同意)			
3	同意、不同意の短い、すばやい返答の練習			
4	レジャー活動について述べるため形容詞を使って意見を述べる			
5	映画や音楽について自由なディスカッション			
6	現在完了、単純過去を用いわくわくする経験を話し合う			
7	比較級と最上級を使って場所を述べる			
8	地理と文化の用語。チーム活動			
9	should/ have to を使って健康について提案する			
10	日本と外国の習慣や祭りを述べる			
11	日本への訪問者にアドバイスをする 海外で助けを求める			
12	ユニット1～6の総合復習、下調べテスト			
13	グループでスピーキングテストの練習			
14	スピーキングテスト			
15	復習テストと休暇体験を話し合う			
16	too much / too manyを使い不平を言う			
17	関係詞節を使い人々の好みを述べる			
18	関係詞節を用いる練習 さまざまなトピック			
19	過去進行形と単純過去を使い物語を話す			
20	事故や災難を述べる			
21	物語タイム。ナレーションの時制でグループ練習。			
22	将来への推測。可能性の助動詞。			
23	希望や夢を語り合う			
24	休暇についての話。物語形式の復習。			
25	過去の習慣、学校での日々の最良（最悪）の記憶			
26	健康で幸せな未来のためのライフスタイル選択について話し合う			
27	健康で幸せな未来のためのライフスタイル選択について話し合う			
28	試験への準備。スピーキングテストの練習。			
29	試験への準備。スピーキングテストの練習。			
30	試験への準備。スピーキングテストの練習。			
31	スピーキングテスト			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Smart Choice (4/E) Level 1 Student Book with Online Practice (Oxford University Press)			

科目名	Conversation I (3)(B)		英語科	1年通年
講師	Williams, Jeremy		実習	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全31回
科目概要	このクラスの目的は、彼らの生活や身のまわり世界に影響する異なる話題について話させることです。学生はある話題を紹介されグループで一緒にそれについて話し合います。			
到達目標	学生は英語を話すことに自信を得るべきで、より重要なことは広範な話題について自分の意見を言うことです。			
授業計画				
1	授業概要と導入			
2	Chapter 1 Our Student Lives 学生生活			
3	Unit 1 School Uniforms 学生服は必要？			
4	Unit 2 Entrance Exams 入試は必要？			
5	Unit 3 Skipping Years in School 飛び級を導入しては？			
6	現在の出来事のディスカッション			
7	Chapter 2 Our Market Lives 消費			
8	Unit 4 Lucky Bags 福袋なんて要らない？			
9	Unit 5 Shopping Bags レジ袋の有料化は許せる？			
10	Unit 6 Hidden Charges 隠れたお代って許せる？			
11	Chapter 3 Our Economic Lives 家計			
12	Unit 7 The Minimum Wage 最低賃金は上げるべき？			
13	Unit 8 The Consumption Tax 消費税は上げるべき？			
14	Unit 9 Credit Cards クレジットカードはもっと使うべき？			
15	現在の出来事のディスカッション			
16	Chapter 4 Our Table Life 食生活			
17	Unit 10 Food Labeling 食品表示は			
18	Unit 11 Food Self-Sufficiency 農業補助金を出してでも食料自給率は上げるべき？			
19	Unit 12 Whaling 捕鯨は禁止すべき？			
20	現在の出来事のディスカッション			
21	Chapter 5 Our Justice System 司法制度			
22	Unit 13 The Lay Judge System 裁判員制度は必要？			
23	Unit 14 The Death Penalty 死刑は廃止すべき？			
24	Unit 15 Community Service for Criminals 受刑者に奉仕活動させるのは妥当？			
25	現在の出来事のディスカッション			
26	Chapter 6 Our Moral Lives 道德観			
27	Unit 16 Lying 嘘はついてもいいの？			
28	Unit 17 Downloading ネットからなんでもダウンロードしてもいいの？			
29	Unit 18 War 戦争は必要悪？			
30	現在の出来事のディスカッション			
31	まとめ			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Taking Sides—An Integrated Communication Text			

科目名	Discussion I (A)		英語科	1・2年通年
講師	Garry Irwin		演習	水曜6限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスは学生に英語でのグループディスカッションを導入します。このテキストは異なる話題を紹介し、生徒に意見を言うことを求め、なぜそのような意見をもつのか理由を求めます。			
到達目標	リスニング理解力を改善すること。英語で意見を述べ、ディベートをし、他の人と意見の不一致があることに苦を感じないようにすることです。			
授業計画				
1	ユニット1－セールスは演技のようなものでありえる			
2	ユニット1－いい同僚であること			
3	ユニット2－旅は世界を拓げる			
4	ユニット2－旅行中の楽しみ			
5	ユニット3－愛は車を売る			
6	ユニット3－積極的であること			
7	ユニット4－翻訳は単語以上のものである			
8	ユニット4－外国語を学ぶこと			
9	ユニット5－最善のサービスをすること			
10	ユニット5－日本について何を愛するか			
11	ユニット6－あなたの成功に乾杯！			
12	ユニット6－あなたの英語を理解してもらうこと			
13	ユニット7－教育は他者が最善を行うことを助けること			
14	ユニット7－子供への英語教育			
15	復習			
16	ユニット8－幸せな人生を作りなさい！			
17	ユニット8－最良の仕事を見つけること			
18	ユニット9－人生は自転車に乗るようなもの			
19	ユニット9－日本を掃除すること			
20	ユニット10－積極的変化のため考えを交換しなさい			
21	ユニット10－環境にやさしいこと			
22	ユニット11－労働者と会社を結びつける			
23	ユニット11－仕事市場での競争			
24	ユニット12－必要は発明の母			
25	ユニット12－日常生活での技術の使用			
26	ユニット13－成功へのやり方とは何か			
27	ユニット13－あなた自身の文化を普及させること			
28	ユニット14－よりよい社会のために動物を助ける			
29	ユニット14－ボランティアワークをすること			
30	復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Working in Japan - Video Interviews with 14 Professionals (Cengage)			

科目名	Discussion I (B)		英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy		演習	水曜6限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスは学生に英語でのグループディスカッションを導入します。このテキストは異なる話題を紹介し、生徒に意見を言うことを求め、なぜそのような意見をもつのか理由を求めます。			
到達目標	リスニング理解力を改善すること。英語で意見を述べ、ディベートをし、他の人と意見の不一致があることに苦を感じないようにすることです。			
授業計画				
1	ユニット1－セールスは演技のようなものでありえる			
2	ユニット1－いい同僚であること			
3	ユニット2－旅は世界を拓げる			
4	ユニット2－旅行中の楽しみ			
5	ユニット3－愛は車を売る			
6	ユニット3－積極的であること			
7	ユニット4－翻訳は単語以上のものである			
8	ユニット4－外国語を学ぶこと			
9	ユニット5－最善のサービスをすること			
10	ユニット5－日本について何を愛するか			
11	ユニット6－あなたの成功に乾杯！			
12	ユニット6－あなたの英語を理解してもらうこと			
13	ユニット7－教育は他者が最善を行うことを助けること			
14	ユニット7－子供への英語教育			
15	復習			
16	ユニット8－幸せな人生を作りなさい！			
17	ユニット8－最良の仕事を見つけること			
18	ユニット9－人生は自転車に乗るようなもの			
19	ユニット9－日本を掃除すること			
20	ユニット10－積極的変化のため考えを交換しなさい			
21	ユニット10－環境にやさしいこと			
22	ユニット11－労働者と会社を結びつける			
23	ユニット11－仕事市場での競争			
24	ユニット12－必要は発明の母			
25	ユニット12－日常生活での技術の使用			
26	ユニット13－成功へのやり方とは何か			
27	ユニット13－あなた自身の文化を普及させること			
28	ユニット14－よりよい社会のために動物を助ける			
29	ユニット14－ボランティアワークをすること			
30	復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Working in Japan - Video Interviews with 14 Professionals (Cengage)			

科目名	Discussion II (A)		英語科	1・2年通年
講師	Garry Irwin		演習	水曜7限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは日常生活で学生が出会うさまざまな話題を扱います。学生はディスカッションをし、これらの話題について自分の意見を言い、彼らの意見を立証する理由づけの仕方を学びます。			
到達目標	学生は英語で彼らの意見を言い、そして立証する練習をします。また、異なる意見を持つ他の人々との丁寧な議論のやり方も練習します。			
授業計画				
1	Unit 1 - Cell phones: Do we use them too much? 携帯を使いすぎ？			
2	Unit 1 - Further discussion ユニット 1 の続き			
3	Unit 2 - Freeters: satisfying lifestyle? フリーター生活を満足できる？			
4	Unit 2 - Further discussion ユニット 2 の続き			
5	Unit 3 - The Olympic Games: Have they lost their meaning? オリンピックの意味がなくなった？			
6	Unit 3 - Further discussion ユニット 3 の続き			
7	Unit 4 - Marriage: Should people get married earlier? もっと若い年に結婚するべき？			
8	Unit 4 - Further discussion ユニット 4 の続き			
9	Unit 5 - Smoking and drinking: Should we stop it? 人々はタバコとお酒をもっと止めるべき？			
10	Unit 5 - Further discussion ユニット 5 の続き			
11	Unit 6 - English: Should everyone learn it? みんな英語を学ぶべき？			
12	Unit 6 - Further discussion ユニット 6 の続き			
13	Unit 7 - Exercise: Is it good for everyone? みんな運動するべき？			
14	Unit 7 - Further discussion ユニット 7 の続き			
15	Unit 8 - Divorce: Is it better than an unhappy marriage? 離婚は不幸な結婚よりいい？			
16	Unit 8 - Further discussion ユニット 8 の続き			
17	Unit 9 - Cars: Should we limit traffic in city centers? 町中の車利用を減らすべき？			
18	Unit 9 - Further discussion ユニット 9 の続き			
19	Unit 10 - Working parents: Should both parents work? 両親とも仕事するべき？			
20	Unit 10 - Further discussion ユニット 10 の続き			
21	Unit 11 - Computers: Should we continue developing technology? このまま技術開発を続けるべき？			
22	Unit 11 - Further discussion ユニット 11 の続き			
23	Unit 12 - Television: Who's responsible for what children watch? 子供が見るものはだれの責任？			
24	Unit 12 - Further discussion ユニット 12 の続き			
25	Unit 13 - Gambling: Should we do more to stop people gambling? 人々はギャンブルをもっと止めるべき？			
26	Unit 13 - Further discussion ユニット 13 の続き			
27	Unit 14 - Gender gap: Should men and women be treated equally? 男女は平等にするべき？			
28	Unit 14 - Further discussion ユニット 14 の続き			
29	Unit 15 - Cloning: Should we continue to develop human cloning? クローン人間を開発し続けるべき？			
30	Unit 15 - Further discussion ユニット 15 の続き			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Which side are you on? Forming view and opinions - New Edition - (Seibido)			

科目名	Discussion II (B)		英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy		演習	水曜7限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは日常生活で学生が出会うさまざまな話題を扱います。学生はディスカッションをし、これらの話題について自分の意見を言い、彼らの意見を立証する理由づけの仕方を学びます。			
到達目標	学生は英語で彼らの意見を言い、そして立証する練習をします。また、異なる意見を持つ他の人々との丁寧な議論のやり方も練習します。			
授業計画				
1	Unit 1 - Cell phones: Do we use them too much? 携帯を使いすぎ？			
2	Unit 1 - Further discussion ユニット 1 の続き			
3	Unit 2 - Freeters: satisfying lifestyle? フリーター生活を満足できる？			
4	Unit 2 - Further discussion ユニット 2 の続き			
5	Unit 3 - The Olympic Games: Have they lost their meaning? オリンピックの意味がなくなった？			
6	Unit 3 - Further discussion ユニット 3 の続き			
7	Unit 4 - Marriage: Should people get married earlier? もっと若い年に結婚するべき？			
8	Unit 4 - Further discussion ユニット 4 の続き			
9	Unit 5 - Smoking and drinking: Should we stop it? 人々はタバコとお酒をもっと止めるべき？			
10	Unit 5 - Further discussion ユニット 5 の続き			
11	Unit 6 - English: Should everyone learn it? みんな英語を学ぶべき？			
12	Unit 6 - Further discussion ユニット 6 の続き			
13	Unit 7 - Exercise: Is it good for everyone? みんな運動するべき？			
14	Unit 7 - Further discussion ユニット 7 の続き			
15	Unit 8 - Divorce: Is it better than an unhappy marriage? 離婚は不幸な結婚よりいい？			
16	Unit 8 - Further discussion ユニット 8 の続き			
17	Unit 9 - Cars: Should we limit traffic in city centers? 町中の車利用を減らすべき？			
18	Unit 9 - Further discussion ユニット 9 の続き			
19	Unit 10 - Working parents: Should both parents work? 両親とも仕事するべき？			
20	Unit 10 - Further discussion ユニット 10 の続き			
21	Unit 11 - Computers: Should we continue developing technology? このまま技術開発を続けるべき？			
22	Unit 11 - Further discussion ユニット 11 の続き			
23	Unit 12 - Television: Who's responsible for what children watch? 子供が見るものはだれの責任？			
24	Unit 12 - Further discussion ユニット 12 の続き			
25	Unit 13 - Gambling: Should we do more to stop people gambling? 人々はギャンブルをもっと止めるべき？			
26	Unit 13 - Further discussion ユニット 13 の続き			
27	Unit 14 - Gender gap: Should men and women be treated equally? 男女は平等にするべき？			
28	Unit 14 - Further discussion ユニット 14 の続き			
29	Unit 15 - Cloning: Should we continue to develop human cloning? クローン人間を開発し続けるべき？			
30	Unit 15 - Further discussion ユニット 15 の続き			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	Which side are you on? Forming view and opinions - New Edition - (Seibido)			

科目名		Grammar(A)	英語科	1年通年
講師		中川 義朗	講義	火曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導			4単位 64時間	全60回
科目概要		英語の習得において基礎となる文法の基本を身に付ける。また、文法と合わせて、基本的な語彙や作文、読解力の養成を図る。		
到達目標		文法をマスターすることで、英語の基本的なリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの基礎を確立する。また、基本的内容の習得からより高いレベルの学習へとつなげていく。		
授業計画				
1	文			
2	文			
3	文構造			
4	文構造			
5	修飾語句（形容詞、形容詞句、形容詞節）			
6	修飾語句（形容詞、形容詞句、形容詞節）			
7	修飾語句（副詞、副詞句、副詞節）			
8	修飾語句（副詞、副詞句、副詞節）			
9	動詞の活用			
10	動詞の活用			
11	現在形・過去形			
12	現在形・過去形			
13	未来を表す表現			
14	未来を表す表現			
15	助動詞			
16	助動詞			
17	進行形			
18	進行形			
19	現在完了			
20	現在完了			
21	過去完了・未来完了			
22	過去完了・未来完了			
23	受動態			
24	受動態			
25	不定詞の用法			
26	不定詞の用法			
27	不定詞の重要構文			
28	不定詞の重要構文			
29	原形不定詞・不定詞の完了形など			
30	原形不定詞・不定詞の完了形など			
31	動名詞			
32	動名詞			
33	分詞			
34	分詞			
35	分詞構文			
36	分詞構文			
37	比較（1）			
38	比較（1）			

39	比較（２）
40	比較（２）
41	関係代名詞
42	関係代名詞
43	関係副詞・複合関係詞
44	関係副詞・複合関係詞
45	仮定法
46	仮定法
47	注意すべき仮定法
48	注意すべき仮定法
49	名詞・冠詞
50	名詞・冠詞
51	代名詞
52	代名詞
53	前置詞
54	前置詞
55	接続詞
56	否定
57	時制の一致・話法
58	特殊な構文・無生物主語
59	文法総仕上げ問題 1
60	文法総仕上げ問題 2
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席20%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験70%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D
教科書名	シグマ基本問題集英文法（文英堂）

科目名		Grammar (B)		英語科	1年通年
講師		野田 悠斗		講義	火曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導				4単位 64時間	全60回
科目概要		英語の習得において基礎となる文法の基本を身に付ける。また、文法と合わせて、基本的な語彙や作文、読解力の養成を図る。			
到達目標		文法をマスターすることで、英語の基本的なリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングの基礎を確立する。また、基本的内容の習得からより高いレベルの学習へとつなげていく。			
授業計画					
1	Unit 1 Be動詞				
2	Unit 1 Be動詞				
3	Unit 1 Be動詞				
4	Unit 2 一般動詞（1）				
5	Unit 2 一般動詞（1）				
6	Unit 2 一般動詞（1）				
7	Unit 3 一般動詞（2）				
8	Unit 3 一般動詞（2）				
9	Unit 3 一般動詞（2）				
10	Unit 4 人称代名詞				
11	Unit 4 人称代名詞				
12	Unit 4 人称代名詞				
13	Unit 5 Wh-疑問文				
14	Unit 5 Wh-疑問文				
15	Unit 6 過去形				
16	Unit 6 過去形				
17	Unit 6 過去形				
18	Unit 7 現在完了形（1）				
19	Unit 7 現在完了形（1）				
20	Unit 7 現在完了形（1）				
21	Unit 8 現在完了形（2）				
22	Unit 8 現在完了形（2）				
23	Unit 9 進行形（現在進行形、過去進行形）				
24	Unit 9 進行形（現在進行形、過去進行形）				
25	Unit 10 未来表現				
26	Unit 10 未来表現				
27	Unit 11 助動詞（1）				
28	Unit 11 助動詞（1）				
29	復習				
30	復習				
31	Unit 12 助動詞（2）				
32	Unit 12 助動詞（2）				
33	Unit 13 接続詞（1）				
34	Unit 13 接続詞（1）				
35	Unit 14 受動態				
36	Unit 14 受動態				
37	Unit 14 受動態				
38	Unit 15 頻度を表す副詞				

39	Unit 15 頻度を表す副詞
40	Unit 16 ing, ed で終わる形容詞
41	Unit 16 ing, ed で終わる形容詞
42	Unit 17 原級、比較級、最上級
43	Unit 17 原級、比較級、最上級
44	Unit 18 基本的な前置詞
45	Unit 18 基本的な前置詞
46	Unit 19 接続詞（2）
47	Unit 19 接続詞（2）
48	Unit 20 不定詞と動名詞
49	Unit 20 不定詞と動名詞
50	Unit 20 不定詞と動名詞
51	Unit 21 関係詞
52	Unit 21 関係詞
53	Unit 21 関係詞
54	Unit 22 仮定法
55	Unit 22 仮定法
56	Unit 22 仮定法
57	プリント
58	プリント
59	復習
60	復習
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	Living Grammar (成美堂)

科目名	Job Interview	英語科	1年通年
講師	師井 三哉子	演習	火曜4限
実務経験のある教員等による指導	大手企業勤務で得た知識を活かし、就職試験対策を行います。	2単位 32時間	全31回
科目概要	自己分析に始まり、企業研究、エントリーシートの書き方、面接対応など、就職試験に備えて、実技を含めて指導します。		
到達目標	希望の職種・企業に内定をもらうまでの必要な就職試験の準備ができます。		
授業計画			
1	オリエンテーション・第一印象を磨く		
2	序章 就活を成功させる4か条		
3	P A R T 1 就職活動の流れを知ろう		
4	〃		
5	P A R T 2 まずは自己分析から始めよう		
6	〃		
7	〃		
8	〃		
9	P A R T 5 インターンシップを有効に活用しよう		
10	〃		
11	P A R T 3 仕事・業界研究でキャリアビジョンを明確にしよう		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	P A R T 4 相手に伝わるエントリーシートの作り方		
16	〃		
17	〃		
18	P R A T 6 筆記試験＆W e bテストを突破しよう		
19	P R A T 7 就活マナーを身につけよう		
20	〃		
21	〃		
22	〃		
23	P R A T 8 集団面接・グループディスカッションを攻略しよう		
24	〃		
25	〃		
26	〃		
27	P A R T 9 個人面接で内定を勝ちとろう		
28	〃		
29	模擬面接		
30	模擬面接		
31	模擬面接		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	就活の教科書 これさえあれば。 T A C 出版		

科目名	Media English	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	金曜6限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは、ビデオやほかのメディアを通して様々な話題について学生に考えさせるよう工夫されています。学生は自分自身の意見を持ちそれぞれのユニットでの話題について論じ合うことがすすめられています。		
到達目標	より広い視野を得るために今、および近未来の私たちの世界に影響を与える事柄について学びます。		
授業計画			
1	音楽 - レコードから MP3 のストリーミングまで		
2	コンピュータコード - それは私たちの生活にどのように影響しますか		
3	マインドフルネスと瞑想による私たちの体への影響		
4	復習		
5	観葉植物の未来に関する技術		
6	ボトルウォーター		
7	世界中のタトゥー文化		
8	復習		
9	時間をどのように経験するか		
10	世界中の億万長者の数の増加		
11	これからの犬との関わり方		
12	復習		
13	レーザーの使い方		
14	気候変動がハリケーンなどの暴風雨に与える影響		
15	テストのための復習		
16	世界中のさまざまな文化のおとぎ話		
17	DNA改変の倫理		
18	宇宙での休暇		
19	復習		
20	砂糖の摂取が私たちの生活に与える影響		
21	中東の石油		
22	集中できるための戦略		
23	復習		
24	占星術に対する人々の見方		
25	砂糖の摂取が私たちの生活に与える影響		
26	ロボット		
27	復習		
28	eスポーツ		
29	原子力のメリットとデメリット		
30	テストのための復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	News English I (A)(B)	英語科	1年通年
講師	杉野 弘徳	講義	(A)木曜5限 (B)木曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	CNN Student Newsを聴いて、様々なジャンルの話題や問題を知り、語彙を理解し Comprehension Questions等を通じて、リスニングや読解力を養います。		
到達目標	DVDや録音スピードの違うCDを使い、ナチュラルスピードにも慣れ、Topic Paragraphや Transcript Completion を通して実践的な聴力向上を目指します。		
授業計画			
1	ユニット1 ドローンで郵便配達 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
2	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
3	ユニット2 ゼネラル・エレクトリックの歴史 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
4	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
5	ユニット3 キツネの謎 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
6	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
7	ユニット4 タクシーが空を飛ぶ日 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
8	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
9	ユニット5 史上最年少で世界を一周を目指す女性パイロット 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
10	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
11	ユニット6 アプリでなくそうフードロス! 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
12	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
13	ユニット7 オンラインゲームは制限すべき? 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
14	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
15	ユニット8 セコイアの巨木 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
16	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
17	ユニット9 インドの大気汚染 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
18	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
19	ユニット10 スペシャルオリンピック 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
20	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
21	ユニット11 最新の職業訓練 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
22	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
23	ユニット12 経験豊富な大学生 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
24	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
25	ユニット13 クジラの保護のために 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
26	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
27	ユニット14 ハチミツ集めとその苦労 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
28	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
29	ユニット15 宇宙ステーションで映画撮影 1,ウォームアップ 2,語彙 3,穴埋め問題 4,正誤問題		
30	5,メモ 6,空欄補充 7.正誤問題 8,要約		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	CNN 10 Student News Vol.11 (朝日出版社)		

科目名		Practical Advance I	英語科	1年通年
講師		Williams, Jeremy	演習	月曜2限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要		生徒はイディオム、慣用的な言葉の並びや句を学びます。彼らはどのようにネイティブの人たちが日常生活でこれらを使うのかそして生徒がそれらをどのように自分のスピーチパターンに組み込むことができるのかを現実社会での例で見ます。		
到達目標		伝統文法やボキャブラリーを超えて理解する上で助けとなる慣用的な英語理解を増大させること。ネイティブの話し方のパターンの理解を改善することです。		
授業計画				
1	ユニット1 年齢			
2	ユニット2 友人と家族			
3	ユニット3 外見と背景			
4	ユニット4 個性の特性			
5	ユニット5 いいこと			
6	ユニット6 悪いこと			
7	ユニット7 動物			
8	ユニット8 食べ物			
9	ユニット9 同意と不同意			
10	ユニット10 ふるまい			
11	ユニット11 感情			
12	ユニット12 積極的感情			
13	ユニット13 否定的感情			
14	ユニット14 記憶			
15	ユニット15 身体			
16	ユニット16 戦争と武器			
17	ユニット17 量と距離			
18	ユニット18 始まりと終わり			
19	ユニット19 チャンス、運、確率			
20	ユニット20 容易と困難			
21	ユニット21 安全と危険			
22	ユニット22 困難な状況			
23	ユニット23 天気と自然			
24	ユニット24 話し			
25	ユニット25 情報の共有			
26	ユニット26 真実とうそ			
27	ユニット27 見ることと聞くこと			
28	ユニット28 音楽と芸術			
29	ユニット29 食べることと飲むこと			
30	ユニット30 健康について述べる			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		English for Everyone : English Idioms(DK)		

科目名	Practical Basic I	英語科	1年通年
講師	中川 義朗	講義	金曜5限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	講座では、旅英語の三技能「聞く」「話す」「読む」を中心に学習する。「旅英語」は英語コミュニケーション能力の向上が必要となり、旅でのさまざまな場面での困難な状況を通してコミュニケーションを英語で自力で行うための土台作りをしていく。		
到達目標	旅先での英語コミュニケーション能力を向上させながら、将来旅の過程で遭遇するであろうさまざまな場面で困難な状況に置かれたときに、言いたいことを英語で言えるレベルの英語コミュニケーション力をつけることを目標とする。		
授業計画			
1	Unit 1 At the airport 出発前の空港での語彙・会話		
2	Unit 1 At the airport 出発前の空港での語彙・会話		
3	Unit 2 On the plain 機内での語彙・会話		
4	Unit 2 On the plain 機内での語彙・会話		
5	Unit 3 Arrival 到着後の空港での語彙・会話		
6	Unit 3 Arrival 到着後の空港での語彙・会話		
7	Unit 4 Checking in at the hotel ホテルでの語彙・会話		
8	Unit 4 Checking in at the hotel ホテルでの語彙・会話		
9	Unit 5 Getting information and sightseeing 情報の収集と観光		
10	Unit 5 Getting information and sightseeing 情報の収集と観光		
11	Unit 6 Ordering fast food ファストフードの注文		
12	Unit 6 Ordering fast food ファストフードの注文		
13	Unit 7 Going to the theater 劇場への行き方		
14	Unit 7 Going to the theater 劇場への行き方		
15	Unit 8 At the restaurant レストランでの語彙・会話		
16	Unit 8 At the restaurant レストランでの語彙・会話		
17	Unit 9 Shopping 買い物での語彙・会話		
18	Unit 9 Shopping 買い物での語彙・会話		
19	Unit 10 Lost and found 遺失物取扱所にての語彙・会話		
20	Unit 10 Lost and found 遺失物取扱所にての語彙・会話		
21	Unit 11 Using public transportation 公共交通機関利用の語彙・会話		
22	Unit 11 Using public transportation 公共交通機関利用の語彙・会話		
23	Unit 12 Renting a bike レンタサイクルの語彙・会話		
24	Unit 12 Renting a bike レンタサイクルの語彙・会話		
25	Unit 13 Finding your way around 近所の散策での語彙・会話		
26	Unit 13 Finding your way around 近所の散策での語彙・会話		
27	Unit 14 Medical care 医療の語彙・会話		
28	Unit 14 Medical care 医療の語彙・会話		
29	Unit 15 Leaving for home 帰国の際の語彙・会話		
30	Unit 15 Leaving for home 帰国の際の語彙・会話		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席20%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験70%+取り組み10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Enjoy Your Trip! (Nanun-do)		

科目名	Short Stories	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	木曜6限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	短編の物語を通じて様々な若者やジャンルに学生を紹介する文学クラス。		
到達目標	授業中グループワークを通じて読解、ボキャブラリーや翻訳技術を改善すること。		
授業計画			
1	コース紹介／スタート“心と手”オー・ヘンリー		
2	“心と手”終了		
3	スタート“ドライブイン映画”ゲアリー・ソト		
4	“ドライブイン映画”終了		
5	スタート“やさしい雨が降るだろう”レイ・ブラッドベリー		
6	“やさしい雨が降るだろう”継続		
7	“やさしい雨が降るだろう”継続		
8	“やさしい雨が降るだろう”終了		
9	スタート“ある夏の夜”アムブロス・ビアス		
10	“ある夏の夜”終了		
11	スタート“寓話”マーク・トゥエイン		
12	“寓話”終了		
13	スタート“絞首刑のストレンジャー”フィリップ・K・ディック		
14	“絞首刑のストレンジャー”継続		
15	“絞首刑のストレンジャー”継続		
16	“絞首刑のストレンジャー”継続		
17	“絞首刑のストレンジャー”継続		
18	“絞首刑のストレンジャー”継続		
19	“絞首刑のストレンジャー”終了		
20	スタート“ロープ”キャサリン・アン・ポーター		
21	“ロープ”継続		
22	“ロープ”継続		
23	“ロープ”終了		
24	スタート“不運なサンタクロース”F・スコット・フィッツジェラルド		
25	スタート“不運なサンタクロース”継続		
26	スタート“不運なサンタクロース”継続		
27	スタート“不運なサンタクロース”終了		
28	スタート“たのしかったこと”アイザック・アシモフ		
29	“たのしかったこと”継続		
30	“たのしかったこと”終了		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Print		

科目名	Speaking I (A)(B)	英語科	1年通年
講師	(A)Herbert G. Aspevig (B)Williams, Jeremy	演習	火曜2限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全31回
科目概要	生徒は日常生活でネイティブが使う普通の英語のスピーチパターンを導入される。このテキストは各ユニットで新しいポイントを導入し例となる会話を通して各ポイントを構築します。		
到達目標	whaddaya,wanna,gonnaなどの普通の英語の理解度を上げること。生活の理解力とネイティブとのコミュニケーション能力を劇的に改善すること。		
授業計画			
1	ユニット 1 - your / you're --> *yer		
2	ユニット 2 - yours --> *yers		
3	ユニット 3 - for --> *fer		
4	ユニット 4 - of --> *a		
5	ユニット 5 - you --> *ya		
6	ユニット 6 - ing で終わるとき --> *-in'		
7	ユニット 7 - what do you / what are you --> *whaddaya		
8	ユニット 8 - want to --> *wanna		
9	ユニット 9 - going to + 動詞 --> *gonna		
10	ユニット 10 - can / can't --> *kin / *kant		
11	ユニット 11 - get --> *git		
12	ユニット 12 - to --> *ta		
13	ユニット 13 - 母音の後のto --> *da		
14	ユニット 14 - got to / have to /has to --> *gotta / *hafta / *hasta		
15	ユニット 15 - used to / supposed to --> *useta / *supposta		
16	ユニット 16 - he / his / him / her / them --> *'e / *'is / *'im / *'er / *'em		
17	ユニット 17 - and --> *'n'		
18	ユニット 18 - or --> *er		
19	ユニット 19 - don't know --> *donno		
20	ユニット 20 - /t/ + you / /t/ + your / /t/ + you're --> *cha / *cher		
21	ユニット 21 - /d/ + you / /d/ + your --> *ja / *jer		
22	ユニット 22 - Wh- クエスチョン語 + have / has / had --> *'ave / *'as / *'ad		
23	ユニット 23 - 主語 + have/has/had/haven't/hasn't/hadn't --> *'ave/*'as/*'ad/*'aven't/*'asn't/*'adn't		
24	ユニット 24 - shoulda/coulda/woulda/musta/maya/mighta/shouldna/couldna/wouldna		
25	ユニット 25 - What are you --> whacha		
26	ユニット 26 - let me / give me --> lemme / gimme		
27	ユニット 27 - about / because / come on --> *'bout / *'cause / *'c'mon		
28	ユニット 28 - 質問語の削除 --> want some…/gonna see…/like to…/seen the…		
29	ユニット 29 - 異常な短縮 1 --> what're/what'll/where're/where'll/why're/why'll		
30	ユニット 30 - 異常な短縮 2 --> who're/who'll/when're/when'll/how're/how'll		
31	ユニット 30 - 異常な短縮 2 --> who're/who'll/when're/when'll/how're/how'll		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Whadday Say?(Pearson)		

科目名	TOEFL演習		英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy		演習	火曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導			4単位 64時間	全60回
科目概要	TOEFL受験のために生徒に準備させること。このテキストは全ての4セクション（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）のための例を示し説明します。			
到達目標	TOEFLをパスするための経験と自信を得ることです。			
授業計画				
1	導入の概要 リーディング			
2	導入の概要 リスニング			
3	導入の概要 スピーキング			
4	導入の概要 ライティング			
5	読む力 文脈から単語を理解する			
6	読む力 指示対象を認識する			
7	リスニング力 要旨を理解する			
8	リスニング力 詳細を理解する			
9	スピーキング力 自由選択の反応を計画するためメモを使う			
10	スピーキング力 自由選択の反応練習			
11	スピーキング力 二つの選択反応を計画するためメモを使う			
12	スピーキング力 二つの選択反応練習			
13	ライティング力 エッセイの内容を解読する			
14	ライティング力 書く前に計画する：概説			
15	ライティング力 独立した課題練習応答			
16	ライティング力 独立した課題練習応答			
17	リーディング力 パラフレーズを認識する			
18	リーディング力 パッセージに文を入れ込む			
19	リスニング力 機能を理解する			
20	リスニング力 話してのスタンスを理解する			
21	スピーキング力 質問5 聞く時要点をメモする			
22	スピーキング力 質問5 応答の計画と実行にメモを用いる			
23	スピーキング力 質問6 聞く時に要点をメモする			
24	スピーキング力 質問6 応答の計画と実行にメモを用いる			
25	ライティング力 統一された裏付けパラグラフを書く			
26	ライティング力 裏付けパラグラフを結びつける			
27	ライティング力 独立した課題練習応答			
28	ライティング力 独立した課題練習応答			
29	復習			
30	復習			
31	リーディング力 事実情報を見つける			
32	リーディング力 否定的事実を見分ける			
33	リスニング力 構成を理解する			
34	リスニング力 関係を理解する 推論と結論を引き出す			
35	スピーキング力 質問3 読む時要点をメモする			
36	スピーキング力 質問3 聞く時要点をメモする			
37	スピーキング力 質問4 読む時要点をメモする			
38	スピーキング力 質問4 聞く時要点をメモする			
39	ライティング力 統合した課題 読む時要点をメモする			

40	ライティング力	統合した課題 聞く時要点をメモする
41	ライティング力	メモを使って逐一の応答を計画する
42	ライティング力	プランを使って逐一の応答を書く
43	リーディング力	述べられた事実から推論する
44	リーディング力	修辭的目的の質問を推論する
45	リスニング力	練習問題
46	リスニング力	練習問題
47	スピーキング力	質問3 応答を計画するためメモを使う
48	スピーキング力	質問3 応答するため計画を使う
49	スピーキング力	質問4 応答を計画するためメモを使う
50	スピーキング力	質問4 応答するため計画を使う
51	ライティング力	統合課題 応答を書くため代わりの方法を使う
52	ライティング力	話題文と結論を書く
53	ライティング力	文構造の復習
54	ライティング力	福種文法
55	リーディング	練習テスト
56	リスニング	練習テスト
57	スピーキング	練習テスト
58	ライティング	練習テスト
59	復習	
60	復習	
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名		Longman Preparation Course for the TOEFL Test : iBT Student Book with MYLab (Pearson)

科目名	TOEIC演習Ⅰ(2)(A)(B)		英語科	1年通年
講師	(A)横田 秀昭 (B)中川 義朗		演習	木曜2限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	TOEIC試験の過去問をベースにした教材を使用するので学生は授業を通して常に実践的な姿勢で問題に取り組める。語彙や文法事項に関する指導を適宜取り入れることで、基本的知識、文法事項の再確認・定着と共にTOEICテストの実践的スキルを獲得することができる。			
到達目標	本講座では、TOEICテストにおけるスコア向上のために求められるリスニング、リーディングのスキルを獲得することを第一の目標とする。			
授業計画				
1	Listening Photographs Reading Word families			
2	Listening Photographs Reading Similar words			
3	Listening Photographs Reading pronouns			
4	Listening strategy practice Reading prepositions			
5	Listening identifying time Reading conjunctions			
6	Listening identifying people Reading conjunctions			
7	Listening identifying an opinion Reading verb tenses			
8	Listening identifying a choice Reading phrasal verbs			
9	Listening identifying a suggestion Reading strategy practice			
10	Listening identifying a reason Reading words in context			
11	Listening identifying a location Reading Sentence choice			
12	Listening strategy practice Reading transition words			
13	Listening identifying time Reading possessive adjectries & pronouns			
14	Listening identifying people Reading prepositions time			
15	Listening identifying intent Reading verb tense time clauses			
16	Listening identifying topic Reading adjective comparisons			
17	Listening identifying a reason Reading gerunds or infinitives			
18	Listening identifying a location Reading strategy practice			
19	Listening identifying an opinion Reading reading comprehension			
20	Listening identifying meaning in context Reading reading comprehension			
21	Listening identifying strategy practice Reading reading comprehension			
22	Listening identifying the sequence Reading reading comprehension			
23	Listening identifying the audience Reading reading comprehension			
24	Listening identifying a location Reading reading comprehension			
25	Listening identifying the topic Reading reading comprehension			
26	Listening identifying a request Reading reading comprehension			
27	Listening strategy practice Reading reading comprehension			
28	Listening comprehension review Reading reading comprehension			
29	Listening comprehension review Reading reading comprehension			
30	Listening comprehension review Reading reading comprehension			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	LONGMAN PREPARATION SERIES FOR THE TOEIC TEST Introductory course(Pearson)			

科目名	TOEIC総合		英語科	1・2年通年
講師	石川 貴美子		講義	水曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導	通訳ガイドをした実体験を生かし、使える英語を授業を通して指導していきます。		4単位 64時間	全60回
科目概要	TOEICは、大きくListening とReadingに分かれますが、各パートにより問題形式に特徴があります。全パートの対策と同時に、英語力全般の向上のために語彙力と文法力の増強、リスニング力をつけていきます。			
到達目標	TOEICの問題は、実用的な英語なので、使える英語の習得を目指します。就職にも有利なので、スコアは500点から600点取れる力が身に付きます。			
授業計画				
1	前期は、Shapening Your TOEIC L & R Test Skillsのテキスト使用。Toeic テスト英単語熟語は通年。			
2	Unit 1 TOEIC テストの紹介 Toeic Test 英単語・熟語L1～10			
3	Campus Life 時制 Listening			
4	Unit 2 Eating & Drinking 自動詞・他動詞 Listening			
5	不定詞・動名詞			
6	Unit 3 Business 不定詞・動名詞			
7	Unit 4 Cooking 分詞 Listening			
8	Unit 5 Health 句動詞			
9	Unit 6 Shopping 動詞 Listening			
10	Unit 7 Daily Life 形容詞・副詞			
11	Unit 8 Meeting 代名詞 Listening			
12	英単語 中間テスト ①			
13	Unit 9 Communications 前置詞			
14	Listening			
15	Unit10 Advertizing 関係詞			
16	Listening			
17	Unit11 Entertainment 接続詞			
18	Listening			
19	英単語 中間テスト ②			
20	Unit 12 Jobs 不定代名詞			
21	Listening			
22	Unit 13 Trips & Vacatins			
23	紛らわし表現 Listening			
24	Unit 14 Weather 間違えやすい表現			
25	Listening			
26	Unit 15 Reviw ①			
27	Reviw ②			
28	Toeic mini 模試			
29	前期内容、総復習			
30	前期内容、総復習			
31	後期のテキスト Best Practice For the TOEIC L&R test Toeic テスト英単語熟語は通年			
32	テキストの進め方 頻出単語のチェック Toeic Test 英単語・熟語L11～20			
33	Unit 1 Dining Out			
34	Listening 説明的問題			
35	Unit 2 Offices			
36	Listening 形容詞のパターン			
37	Unit 3 General Business			
38	Listening 接続詞			

39	Unit 4	Manufacturing
40		Listening 相関接続詞
41	Unit 5	Communication
42		Listening 分詞構文
43	英単語	中間テスト ①
44	Unit 6	Health 倒置構文
45	Unit 7	Finance and Budgeting
46		Listening 受動態
47	Unit 8	Entertainment
48		Listening 比較
49	Unit 9	Purchasing
50		英単語 中間テスト ②
51	Unit 10	Corporate Development
52		Listening 副詞
53	Unit 11	Technical Areas
54		Listening 関係代名詞
55	Unit 12	Travel
56		Listening 複合関係詞
57	Unit 13	Housing/ Corporate Property
58		Listening
59	Unit 14	Personnel
60	学年総復習	
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名		Sharpening Your TOEIC L & R Test Skills Best Practice For the TOEIC L&R test / TOEICテスト英単語・熟語1000

科目名		異文化Communication	英語科	1年通年
講師		Williams, Jeremy	演習	金曜4限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要		このクラスは日本文化と他の文化の違いについて生徒に教えます。生徒はどう考えるか、さまざまな状況の中でどう反応するか、外国人は日本人に対してどのように異なる反応を示すかについて話し合います。		
到達目標		海外生活に適応する手助けをするため外国の文化への洞察を得ること。日本文化や社会規範についてより認識を深めることです。		
授業計画				
1	授業概要と導入			
2	ユニット1 Identity 自己同一性			
3	ユニット1の続き			
4	ユニット2 Values 価値観			
5	ユニット2の続き			
6	ユニット3 Culture Shock カルチャーショック			
7	ユニット3の続き			
8	復習			
9	ユニット4 Culture in Language 言語の中の文化			
10	ユニット4の続き			
11	ユニット5 Body Language and Customs ボディーランゲージと習慣			
12	ユニット5の続き			
13	ユニット6 Individualism 個人主義			
14	ユニット6の続き			
15	復習			
16	復習			
17	ユニット7 Politeness 礼儀正しさ			
18	ユニット7の続き			
19	ユニット8 Communication Styles コミュニケーションスタイル			
20	ユニット8の続き			
21	ユニット9 Gender and Culture ジェンダーと文化			
22	ユニット9の続き			
23	復習			
24	ユニット10 Diversity 多様性			
25	ユニット10の続き			
26	ユニット11 Social Change 社会変動			
27	ユニット11の続き			
28	ユニット12 Global Community グローバルコミュニティ			
29	ユニット12の続き			
30	復習			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		Identity (Oxford)		

科目名	英検1級演習	英語科	1・2年通年
講師	Williams, Jeremy	演習	月曜5・6限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	生徒が英検1級を受ける準備をします。このクラスは二次試験に向けてのスピーキングの練習と共に生徒が解く例題を調べます。		
到達目標	1次試験のためのボキャブラリーと理解を改善すること。2次試験のためのスピーキング能力を改善することです。		
授業計画			
1	授業概要と導入		
2	授業概要と導入		
3	1日目 筆記1 短文の語句空所補充問題を攻略！①		
4	現在の出来事のディスカッション		
5	2日目 筆記2 長文の語句空所補充問題を攻略！①		
6	現在の出来事のディスカッション		
7	3日目 筆記3 長文の内容一致選択問題を攻略！①		
8	現在の出来事のディスカッション		
9	4日目 筆記4 英作文問題を攻略！①		
10	現在の出来事のディスカッション		
11	5日目 リスニングPart1 会話の内容一致選択問題を攻略！①		
12	現在の出来事のディスカッション		
13	6日目 リスニングPart2 文の内容一致選択問題を攻略！①		
14	現在の出来事のディスカッション		
15	7日目 リスニングPart3 Real-Life形式の内容一致選択問題を攻略！①		
16	現在の出来事のディスカッション		
17	8日目 リスニングPart4 インタビューの内容一致選択問題を攻略！①		
18	現在の出来事のディスカッション		
19	9日目 レビューテスト		
20	現在の出来事のディスカッション		
21	10日目 筆記1 短文の語句空所補充問題を攻略！②		
22	現在の出来事のディスカッション		
23	11日目 筆記1 短文の語句空所補充問題を攻略！③		
24	現在の出来事のディスカッション		
25	12日目 筆記1 短文の語句空所補充問題を攻略！④		
26	現在の出来事のディスカッション		
27	13日目 筆記2 長文の語句空所補充問題を攻略！②		
28	現在の出来事のディスカッション		
29	14日目 筆記2 長文の語句空所補充問題を攻略！③		
30	現在の出来事のディスカッション		
31	15日目 筆記2 長文の語句空所補充問題を攻略！④		
32	現在の出来事のディスカッション		
33	16日目 筆記3 長文の内容一致選択問題を攻略！②		
34	現在の出来事のディスカッション		
35	17日目 筆記3 長文の内容一致選択問題を攻略！③		
36	現在の出来事のディスカッション		
37	18日目 筆記3 長文の内容一致選択問題を攻略！④		
38	現在の出来事のディスカッション		
39	19日目 筆記3 長文の内容一致選択問題を攻略！⑤		
40	現在の出来事のディスカッション		

41	20日目 筆記4 英作文問題を攻略！②
42	現在の出来事のディスカッション
43	21日目 筆記4 英作文問題を攻略！③
44	現在の出来事のディスカッション
45	22日目 筆記4 英作文問題を攻略！④
46	現在の出来事のディスカッション
47	24日目 リスニングPart1 会話の内容一致選択問題を攻略！②
48	現在の出来事のディスカッション
49	25日目 リスニングPart2 文の内容一致選択問題を攻略！②
50	現在の出来事のディスカッション
51	26日目 リスニングPart3 Real-Life形式の内容一致選択問題を攻略！②
52	現在の出来事のディスカッション
53	27日目 リスニングPart3 Real-Life形式の内容一致選択問題を攻略！③
54	現在の出来事のディスカッション
55	28日目 リスニングPart3 Real-Life形式の内容一致選択問題を攻略！④
56	現在の出来事のディスカッション
57	29日目 リスニングPart4 インタビューの内容一致選択問題を攻略！②
58	現在の出来事のディスカッション
59	30日目 実力完成模擬テスト
60	復習
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	DAILY30日間 英検1級 集中ゼミ 新試験対応版 (旺文社)

科目名		英検準 1 級演習Ⅰ	英語科	1・2年通年
講師		杉野 弘徳	演習	月曜5・6限
実務経験のある教員等 による指導			4単位 64時間	全60回
科目概要		実用英語技能検定試験準 1 級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、 1 次試験合格者には 2 次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標		英検既出・予想問題を 出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞 く」、「話す」の 4 領域の英語力を伸ばし、英検準1級に合格する力が身に付きます。		
授業計画				
1	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング			
2	〃			
3	〃			
4	〃			
5	〃			
6	〃			
7	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第 1 回単語テスト			
8	〃			
9	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)			
10	〃			
11	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング			
12	〃			
13	〃			
14	〃			
15	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第2回単語テスト			
16	〃			
17	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング			
18	〃			
19	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)			
20	〃			
21	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング			
22	〃			
23	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第3回単語テスト			
24	〃			
25	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング			
26	〃			
27	〃			
28	〃			
29	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)			
30	〃			
31	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第4回単語テスト			
32	〃			
33	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング			
34	〃			
35	〃			
36	〃			
37	〃			
38	〃			
39	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第5回単語テスト			

40	〃
41	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
42	〃
43	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
44	〃
45	〃
46	〃
47	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第6回単語テスト
48	〃
49	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
50	〃
51	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
52	〃
53	〃
54	〃
55	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第7回単語テスト
56	〃
57	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
58	〃
59	〃
60	〃
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+attitude・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	・英検準1級予想問題ドリル(旺文社)・英検準1級リスニング問題(旺文社) ・英検準1級英検でる順パス単(旺文社)

科目名	英検準 1 級演習Ⅱ	英語科	1・2年通年
講師	横田 秀昭	演習	木曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	このクラスでは英検準 1 級合格に求められるボキャブラリー、長文読解、英文法、語法、文脈把握、英作文及びリスニング能力を養成します。		
到達目標	英検準 1 級合格レベルのボキャブラリー、文法力、英作文及びリスニング能力を獲得することを到達目標とします。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、空所適語選択		
2	空所適語選択、リスニング		
3	長文読解		
4	英作文、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択		
6	空所適語選択、リスニング		
7	長文読解		
8	英作文、リスニング		
9	ボキャブラリー、空所適語選択		
10	空所適語選択、リスニング		
11	長文読解		
12	長文読解、リスニング		
13	ボキャブラリー、空所適語選択		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解		
16	長文読解、リスニング		
17	英作文		
18	ボキャブラリー、空所適語選択		
19	空所適語選択、リスニング		
20	長文読解		
21	長文読解		
22	ボキャブラリー、空所適語選択		
23	空所適語選択、リスニング		
24	英作文		
25	長文読解		
26	長文読解、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択		
28	空所適語選択、リスニング		
29	長文読解		
30	長文読解、リスニング		
31	ボキャブラリー、空所適語選択		
32	空所適語選択、リスニング		
33	長文読解		
34	英作文、リスニング		
35	ボキャブラリー、空所適語選択		
36	空所適語選択、リスニング		
37	長文読解		
38	英作文、リスニング		
39	ボキャブラリー、空所適語選択		

40	空所適語選択、リスニング
41	長文読解
42	長文読解
43	ボキャブラリー、空所適語選択
44	空所適語選択、リスニング
45	長文読解
46	英作文
47	ボキャブラリー、空所適語選択
48	空所適語選択、リスニング
49	長文読解
50	長文読解、ボキャブラリー
51	英作文
52	リスニング、ボキャブラリー
53	空所適語選択
54	長文読解
55	長文読解
56	ボキャブラリー、リスニング
57	空所適語選択
58	長文読解
59	ボキャブラリー
60	ボキャブラリー
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント

科目名	英検2級演習Ⅰ(A)	英語科	2 年通年
講師	中川 義朗	演習	月曜5・6限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英検2級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、語法、長文理解、英作文にリスニングを加え、全分野の総合的英語能力の養成をめざします。		
到達目標	英検2級合格に必要なレベルまで幅広い分野で英語力の底上げをはかります。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、リスニング		
2	ボキャブラリー、リスニング		
3	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
4	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
6	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
7	Eメール問題、ボキャブラリー、リスニング		
8	Eメール問題、ボキャブラリー、リスニング		
9	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
10	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
11	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
12	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
13	Eメール問題、空所適語選択、リスニング		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解、リスニング		
16	長文読解、リスニング		
17	長文読解、空所適語選択、リスニング		
18	長文読解、空所適語選択、リスニング		
19	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
20	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
21	長文読解、リスニング		
22	長文読解、リスニング		
23	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
24	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
25	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
26	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
28	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
29	ボキャブラリー、Eメール問題、長文読解		
30	ボキャブラリー、空所適語選択、長文読解		
31	ボキャブラリー、リスニング		
32	ボキャブラリー、リスニング		
33	ボキャブラリー、英作文、Eメール問題、長文読解		
34	ボキャブラリー、英作文、Eメール問題、長文読解		
35	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
36	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
37	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
38	空所適語選択、Eメール問題、リスニング		
39	長文読解、リスニング		

40	長文読解、リスニング
41	英作文、ボキャブラリー、リスニング
42	英作文、ボキャブラリー、リスニング
43	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
44	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
45	空所適語選択、Eメール問題
46	空所適語選択、Eメール問題
47	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
48	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
49	英作文、リスニング
50	英作文、リスニング
51	長文読解、リスニング
52	長文読解、リスニング
53	空所適語選択、ボキャブラリー、リスニング
54	空所適語選択、ボキャブラリー、リスニング
55	英作文、長文読解
56	Eメール問題、リスニング
57	長文読解、ボキャブラリー
58	長文読解、リスニング
59	空所適語選択、ボキャブラリー
60	長文読解、リスニング
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席20%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験70%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	2022 Hello World 英検過去問題集 2級

科目名	英検 2 級演習 I (B)	英語科	1・2年通年
講師	野田 悠斗	演習	月曜5・6限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	このクラスでは、英検 2 級合格に必要なボキャブラリー、イディオム、文法、語法、長文理解、英作文にリスニングを加え、全分野の総合的英語能力の養成をめざします。		
到達目標	英検 2 級合格に必要なレベルまで幅広い分野で英語力の底上げをはかります。		
授業計画			
1	ボキャブラリー、リスニング		
2	ボキャブラリー、リスニング		
3	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
4	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
5	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
6	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
7	E メール問題、ボキャブラリー、リスニング		
8	E メール問題、ボキャブラリー、リスニング		
9	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
10	英作文、ボキャブラリー、リスニング		
11	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
12	ボキャブラリー、英作文、リスニング		
13	E メール問題、空所適語選択、リスニング		
14	空所適語選択、リスニング		
15	長文読解、リスニング		
16	長文読解、リスニング		
17	長文読解、空所適語選択、リスニング		
18	長文読解、空所適語選択、リスニング		
19	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
20	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
21	長文読解、リスニング		
22	長文読解、リスニング		
23	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
24	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
25	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
26	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
27	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
28	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング		
29	ボキャブラリー、E メール問題、長文読解		
30	ボキャブラリー、空所適語選択、長文読解		
31	ボキャブラリー、リスニング		
32	ボキャブラリー、リスニング		
33	ボキャブラリー、英作文、E メール問題、長文読解		
34	ボキャブラリー、英作文、E メール問題、長文読解		
35	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
36	長文読解、ボキャブラリー、リスニング		
37	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
38	空所適語選択、E メール問題、リスニング		
39	長文読解、リスニング		

40	長文読解、リスニング
41	英作文、ボキャブラリー、リスニング
42	英作文、ボキャブラリー、リスニング
43	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
44	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
45	空所適語選択、Eメール問題
46	空所適語選択、Eメール問題
47	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
48	ボキャブラリー、空所適語選択、リスニング
49	英作文、リスニング
50	英作文、リスニング
51	長文読解、リスニング
52	長文読解、リスニング
53	空所適語選択、ボキャブラリー、リスニング
54	空所適語選択、ボキャブラリー、リスニング
55	英作文、長文読解
56	Eメール問題、リスニング
57	長文読解、ボキャブラリー
58	長文読解、リスニング
59	空所適語選択、ボキャブラリー
60	長文読解、リスニング
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験70%+取り組み20%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	プリント

科目名	英検2級演習Ⅱ	英語科	1・2年通年
講師	松岡　ゆり子	演習	木曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	実用英語技能検定試験2級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、1次試験合格者には2次試験（面接）対策を実施します。		
到達目標	英検既出・予想問題を出題傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4領域の英語力を伸ばし、英検2級に合格する力が身に付きます。		
授業計画			
1	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
2	〃		
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第1回単語テスト		
8	〃		
9	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング（HW）		
10	〃		
11	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
12	〃		
13	〃		
14	〃		
15	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第2回単語テスト		
16	〃		
17	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
18	〃		
19	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング（HW）		
20	〃		
21	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
22	〃		
23	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第3回単語テスト		
24	〃		
25	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
26	〃		
27	〃		
28	〃		
29	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング（HW）		
30	〃		
31	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第4回単語テスト		
32	〃		
33	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング		
34	〃		
35	〃		
36	〃		
37	〃		
38	〃		
39	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第5回単語テスト		

40	〃
41	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
42	〃
43	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
44	〃
45	〃
46	〃
47	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第6回単語テスト
48	〃
49	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・ライティング (HW)
50	〃
51	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
52	〃
53	〃
54	〃
55	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング・第7回単語テスト
56	〃
57	英検でる順パス単(70語)・英検語彙・空所補充文・長文読解・リスニング
58	〃
59	〃
60	〃
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	・英検 2 級予想問題ドリル (旺文社)・英検 2 級リスニング問題120 (旺文社) ・英検 2 級英検でる順パス単 (旺文社)

科目名		英検演習Ⅰ（準1級）		英語科	1年通年
講師		杉野 弘徳		演習	火曜4限
実務経験のある教員等 による指導				2単位 32時間	全31回
科目概要		実用英語技能検定試験準一級を目指し、1次試験（筆記・リスニング）対策を主に指導しますが、Ⅰ次試験合格者には2次試験（面接）対策を実施します。			
到達目標		英検既出・予想問題を出题傾向に即して徹底学習し、合格に必要な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4領域の英語力を伸ばし、英検準1級に合格する力が身に付きます。			
授業計画					
1	2022年度 第2回検定試験問題 語彙				
2	〃 空所補充長文 1・2				
3	〃 長文読解 1・2				
4	〃 長文読解 3				
5	〃 リスニング				
6	2022年度 第1回検定試験問題 語彙				
7	〃 空所補充長文 1・2				
8	〃 長文読解 1・2				
9	〃 長文読解 3				
10	〃 リスニング				
11	2021年度 第3回検定試験問題 語彙				
12	〃 空所補充長文 1・2				
13	〃 長文読解 1・2				
14	〃 長文読解 3				
15	〃 リスニング				
16	2021年度 第2回検定試験問題 語彙				
17	〃 空所補充長文 1・2				
18	〃 長文読解 1・2				
19	〃 長文読解 3				
20	〃 リスニング				
21	2021年度 第1回検定試験問題 語彙				
22	〃 空所補充長文 1・2				
23	〃 長文読解 1・2				
24	〃 長文読解 3				
25	〃 リスニング				
26	2020年度 第3回検定試験問題 語彙				
27	〃 空所補充長文 1・2				
28	〃 長文読解 1・2				
29	〃 長文読解 3				
30	〃 リスニング				
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名		英検準1級過去6回問題集 '23年度版（成美堂出版）			

科目名		英検演習Ⅰ(2級)	英語科	1年通年
講師		米納 康志	演習	火曜4限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全31回
科目概要		英検2級の過去問題を教材として、語彙や文法の知識、英語長文の読解力、リスニング力の向上を図る。		
到達目標		語彙、文法及び読解、リスニング力を英検2級合格レベルまで高めることを目標とする。		
授業計画				
1	ボキャブラリー、空所適語選択			
2	空所適語選択、Eメール問題			
3	長文読解			
4	英作文			
5	ボキャブラリー、空所適語選択			
6	空所適語選択、Eメール問題			
7	長文読解			
8	英作文			
9	ボキャブラリー、空所適語選択			
10	空所適語選択、Eメール問題			
11	長文読解			
12	英作文			
13	ボキャブラリー、空所適語選択			
14	空所適語選択、Eメール問題			
15	長文読解			
16	英作文			
17	ボキャブラリー、空所適語選択			
18	空所適語選択、Eメール問題			
19	長文読解			
20	英作文			
21	ボキャブラリー、空所適語選択			
22	空所適語選択、Eメール問題			
23	長文読解			
24	英作文			
25	ボキャブラリー、空所適語選択			
26	空所適語選択、Eメール問題			
27	長文読解			
28	英作文			
29	ボキャブラリー、空所適語選択			
30	空所適語選択、Eメール問題			
31	復習			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		2020 Hello World 英検過去問題集 2級		

科目名	韓国語Ⅰ	英語科	1年通年
講師	田 峻哲	講義	金曜6限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	韓国語の文字である「ハングル」の読み書きを覚えると同時に、頻繁に使われる挨拶表現や基礎語彙を学習します。指定詞と存在詞、「ハムニダ体」等の基礎文法項目を学習します。		
到達目標	「ハングル」の読み書きと自己紹介ができることを目指します。 指定表現と存在表現を用いて易しい会話ができることを目指します。		
1	「ハングル」と自己紹介		
2	基本母音字と「こんにちは」		
3	基本子音字と「ありがとうございます」		
4	基本子音字と「すみません」		
5	よく使われる単語「家族」		
6	平音と激音と濃音		
7	合成母音字		
8	合成母音字 その他		
9	よく使われる単語「身体」		
10	パッチムの種類		
11	ダブルパッチムと鼻音化		
12	連音化		
13	よく使われる単語「国名」		
14	教室での言葉		
15	日本語のハングル表記法		
16	第16課「学生ですか」		
17	助詞「は」と指定詞「です」		
18	第17課「先生ではありません」		
19	助詞「も」と指定の否定「ではありません」		
20	第18課「本ですか」		
21	ハムニダ体		
22	第19課「職業」		
23	文型練習		
24	第20課「韓国に友達がいますか」		
25	助詞「が・に」と存在詞		
26	文型練習		
27	第21課「前にだれがいますか」		
28	助詞「と・には・にも」		
29	文型練習		
30	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	「簡単明瞭韓国語ドリル入門・初級Ⅰ」 田峻哲著(星雲社)		

科目名	韓国語会話	英語科	1・2年通年
講師	趙 英海	演習	水曜6・7限
実務経験のある教員 等による指導		4単位 64時間	全60回
科目概要	本書を通じて様々な語尾や表現を用いてより幅広い韓国語が話せるようになり、同時に韓国文化の理解にも繋がる。		
到達目標	多様な韓国語の表現に触れると共に、機会を作りぜひ韓国に直接触れてみましょう。隣国との相互理解に結び付ききっかけとなることを願ってやみません。		
授業計画			
1	1科/ここはどこですか？		
2	ここで何をしますか？		
3	-아/어서を使って文を作りましょう。		
4	能力や可能性を表現で(～(으)ㄴ 수 있다/없다)		
5	ワークブックを復習		
6	2科/何が食べたいですか？		
7	どの食堂に行きたいですか？		
8	、選択を表す助詞で文を作りましょう		
9	一緒にすることを提案する表現で、—(으)ㅁ시다		
10	ワークブックを復習		
11	3科/注文しましょうか？		
12	いつ必要ですか？		
13	—ㄴ까요? —(し) ようか？		
14	接続詞、だから (그러니까)		
15	ワークブックを復習		
16	4科/よく約束する場所はどこですか？		
17	まだ、その時期になっていない、(아직)		
18	～ようにしましょう.～おきましょう.(~~지 맙시다)		
19	(바람을 맞았다). すっぱかされた。=約束を守る		
20	ワークブックを復習		
21	5科/どうして約束が守れなかったのですか？		
22	その理由は何ですか？		
23	—(으)ㄴ 수 없다,の意味で口語的な表現である		
24	文章をつなぐ副詞で(그런데)		
25	ワークブックを復習		
26	韓国の童話を読んでみましょう		
27	6科/これは何ですか？		
28	いつ使いますか？		
29	名詞のあとについて(—(이)지요?),会話で(—(이)죠).		
30	会話を終わらせずに続けたいとき(~~인데요)		
31	動詞の語幹について—아/어주다		
32	ワークブックを復習		
33	童詩を暗唱しましょう		
34	7科/どんな天気が好きですか？		
35	すぐ雨が降りそうです。		
36	確認するための表現で現在形は (~~지요?)		
37	確認するための表現で過去形は (—았/었어요)		
38	確認するための表現で未来形は (—(으)ㄴ 거지요)		
39	推測の意味で主に3人称が主語として,—겠 —		

40	天気予報士になったつもりで話してみましょう。
41	ワークブックを復習
42	8科／どの季節が好きですか？
43	その季節に何をしますか？
44	内容が反対である場合に二つの文をつなぐ (—지만)
45	(뒀) より格式的な感じを与える (—지 못하다)
46	ワークブックを復習
47	9科／ここはどこですか？行ったことがありますか？
48	試みや経験の意味を表す, (—아/어 보다)
49	内容が対立するときに(—(으)ㄴ 는데/—는데)
50	我が国で有名な旅行地に紹介文を書いてみました。
51	ワークブックを復習
52	10科／皆さんの国では目上の人にどんな言葉遣いをしますか？
53	特殊な尊敬語である (—가—, —이/가==께서)
54	特別に用いられる尊敬語である, —(으)시 尊敬法
55	自分を低めて相手を高める謙譲語である
56	ワークブックを復習
57	11科／何の日ですか？何をしていますか？
58	文の理由や根拠を表すときに二つの文をつなぐ, (—(으)니까)
59	他の人の言葉を直接話法で伝えるときに "라고(말)하다"
60	ワークブックを復習
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D
教科書名	아름다운 한국어 (美しい韓国語初級1-3) (EKOランゲージセンター)

科目名		韓国語検定演習Ⅰ	英語科	1年通年
講師		田 峻哲	演習	火曜2限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全31回
科目概要		「ハングル」能力検定試験の5級と4級の既出問題を用いて筆記問題と聞き取り問題を繰り返し解きながら語彙と文法項目及び慣用句等を学習します。		
到達目標		「ハングル」能力検定試験の5級～4級の合格を目指します。 韓国語能力試験Ⅰの合格を目指します。		
授業計画				
1	基本母音字			
2	基本子音字			
3	身体に関する言葉と指定詞			
4	平音と激音と濃音			
5	合成母音字			
6	家族に関する言葉と存在詞			
7	終声子音字			
8	国名に関する言葉と疑問詞			
9	連音			
10	職業に関する言葉			
11	漢数詞と固有数詞			
12	自然に関する言葉と助詞			
13	場所に関する言葉と助詞			
14	食べ物に関する言葉と用言の活用「ハムニダ体」			
15	乗り物に関する言葉と用言の活用「ヘヨ体」			
16	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と発音の変化1			
17	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と発音の変化2			
18	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と尊敬表現			
19	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と過去表現			
20	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と意志表現			
21	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と願望表現			
22	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と形容詞の連体形			
23	「ハングル」能力検定試験5級の過去問題と動詞の連体形			
24	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と勧誘表現			
25	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と用言の不規則活用1			
26	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と用言の不規則活用2			
27	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と用言の不規則活用3			
28	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と条件表現			
29	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と逆説表現			
30	「ハングル」能力検定試験4級の過去問題と婉曲表現			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		「ハングル」検体公式ガイド「合格ドウミ」初級編(ハングル能力検定協会)		

科目名		基礎英語	英語科	1年通年
講師		杉野 弘徳	講義	月曜3限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要		高校英語の総復習と大学3年次編入試験対策のための重要構文、イディオム、文法・語法、口語表現、語彙、発音、アクセントを学び英語の基礎を固めます。		
到達目標		英語の基礎力の向上を目指し、基礎力アップから応用力育成の道を探ることを目標とします。		
授業計画				
1	第1章 重要構文の問題			
2	第2章 重要イディオムの問題			
3	第3章 文法・語法の問題			
4	第4章 口語表現の問題			
5	第5章 語彙の問題			
6	第6章 発音・アクセントの問題			
7	第1章 重要構文の問題			
8	第2章 重要イディオムの問題			
9	第3章 文法・語法の問題			
10	第4章 口語表現の問題			
11	第5章 語彙の問題			
12	第6章 発音・アクセントの問題			
13	第1章 重要構文の問題			
14	第2章 重要イディオムの問題			
15	第3章 文法・語法の問題			
16	第4章 口語表現の問題			
17	第5章 語彙の問題			
18	第6章 発音・アクセントの問題			
19	第1章 重要構文の問題			
20	第2章 重要イディオムの問題			
21	第3章 文法・語法の問題			
22	第4章 口語表現の問題			
23	第5章 語彙の問題			
24	第6章 発音・アクセントの問題			
25	第1章 重要構文の問題			
26	第2章 重要イディオムの問題			
27	第3章 文法・語法の問題			
28	第4章 口語表現の問題			
29	第5章 語彙の問題			
30	第6章 発音・アクセントの問題			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		英語頻出問題総演習[最新六訂版]（桐原書店）		

科目名	基礎韓国語Ⅰ	英語科	1年通年
講師	田 峻哲	講義	水曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	「ハングル」の読み書きを覚えることから始め、指定表現と存在表現、年月日と時間等の数字表現、丁寧と尊敬の肯定と否定表現、過去表現、先行動作、願望表現等を学習します。		
到達目標	連音と発音変化ができるようになることを目指します。 基礎文法項目を応用して短文での会話と聞き取り、作文等ができることを目指します。		
授業計画			
1	第1課「基本母音字」		
2	第2課「基本子音字」		
3	第3課「パッチム」		
4	第4課「こんにちは」		
5	第5課「これは何ですか」		
6	第6課「この人達は誰ですか」		
7	第7課「山田さん、何をしていますか」		
8	第8課「社長はいらっしゃいますか」		
9	第9課「どこへ行かれますか」		
10	第10課「携帯番号は何番ですか」		
11	第11課「銀行はどこにありますか」		
12	第12課「週末に何をなさいましたか」		
13	第13課「東大門市場はどうですか」		
14	第14課「リンゴはいくらですか」		
15	第15課「カルビ2人前と冷麺を2杯ください」		
16	第16課「バイトは何時に終わりますか」		
17	第17課「いつからその会社で働いていますか」		
18	第18課「では5時半に映画館の前で会いましょう」		
19	第19課「下宿に住んでいるので料理はしません」		
20	第20課「何の運動が好きですか」		
21	第21課「旅行は楽しかったですか」		
22	第22課「明日は何をしましょうか」		
23	第23課「卒業後に就職しようと思っています」		
24	第24課「今行っています」		
25	第25課「ヒロミさんも来れますか」		
26	第26課「申し訳ございませんが、私は行けません」		
27	第27課「誕生日に姉から貰いました」		
28	第28課「私は普段地下鉄で来ます」		
29	第29課「7番出口から出て行ってください」		
30	第30課「高麗人参かノリをプレゼントします」		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	「カナタKOREAN初級①」カナタ韓国語学院 著 (国書刊行会)		

科目名	総合英語演習Ⅰ（1）	英語科	1年通年
講師	杉野 弘徳	演習	金曜4限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	様々な問題にあたり、語彙力、文法、表現方法にも注意して読解力を養い、記述試験に備えて英文和訳、和文英訳や要約力を養います。		
到達目標	過去の入試問題を解いて実践力をつけること目標とします。記述試験に備えて要約したり、まとめたりする能力を養い、一定の時間内に問題を処理する力を身に付けます。		
授業計画			
1	・アメリカ人とヨーロッパ人の価値観の違いと英語のあり方		
2	〃		
3	・友人と旅行するときに気を付けること		
4	〃		
5	・ボディールランゲッジ		
6	〃		
7	・言語を巡る争い		
8	〃		
9	・帰属意識とは		
10	〃		
11	・百科事典で重要なこと		
12	〃		
13	・ノマドワーカーになる秘訣		
14	〃		
15	・大人の言葉が子供に与える影響		
16	〃		
17	・げっ歯類繁栄の理由		
18	〃		
19	・リーダーの性質		
20	〃		
21	・大分県で広まる地熱発電		
22	〃		
23	・夢を見ながら問題解決		
24	〃		
25	・外国滞在の学習体験		
26	〃		
27	・社会的評価の脅威		
28	〃		
29	・我々の属する銀河系		
30	〃		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+attitude10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	イチから鍛える英語長文500（Gakken）		

科目名	総合英語演習Ⅰ(2)	英語科	1年通年
講師	中川 義朗	演習	水曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	このクラスでは、ボキャブラリー、文法、語法、空所補充、英作文、英文和訳、英文解釈など幅広い分野をやや易しい実践問題を通じて学び、総合的英語力の養成をめざします。		
到達目標	短期大学レベルの総合的英語力に到達することを目標とします。		
授業計画			
1	長文総合問題（適語選択、語の意味、英問英答）		
2	長文読解（英問英答）、空所適語選択		
3	適語補充、英作文、長文読解（英問英答）		
4	長文読解（英問英答）、適語選択		
5	長文読解（英問英答）ボキャブラリー		
6	長文総合問題（空所適語補充、内容把握、書き換え）手紙文		
7	ボキャブラリー、語法、空所補充		
8	長文総合問題（内容把握、ボキャブラリー、和訳、内容説明、発音）		
9	長文総合問題（内容把握、ボキャブラリー）会話文		
10	長文読解（英問英答、内容把握）和訳		
11	長文読解（空所補充、文法）和訳、ボキャブラリー		
12	長文総合問題（英問和答、ボキャブラリー、書き換え、内容把握）		
13	長文読解（内容把握）、並べ替え英作文、長文総合（空所補充、和訳）		
14	長文総合問題（ボキャブラリー、適訳選択、内容把握）会話文		
15	長文総合問題（空所補充、発音、thatの用法、内容把握）英作文		
16	長文総合問題（文の並び替え、内容把握、ボキャブラリー、空所補充）		
17	長文読解（内容把握、表題、文の意味選択）英問英答		
18	長文総合問題（内容把握、英問英答、文の意味選択）		
19	長文総合問題（内容把握、英問英答、ボキャブラリー）		
20	ボキャブラリー、語法、並び換え英作文		
21	長文読解（内容把握、英問英答、ボキャブラリー）		
22	長文読解（内容把握、適語選択）		
23	和訳、長文読解（内容把握、英問英答）		
24	長文読解（適語選択、内容把握）ボキャブラリー		
25	長文総合問題（和訳、ボキャブラリー、アクセント、内容把握）		
26	空所補充、発音、空所適語選択、ボキャブラリー		
27	長文総合問題（文意説明、論点把握、ボキャブラリー）		
28	和訳、空所適語選択、並べ換え英作文		
29	和訳、空所適語選択、並べ換え英作文		
30	和訳、空所適語選択、並べ換え英作文		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席20%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験70%+取り組み10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	総合英語演習Ⅰ(3)		英語科	1年通年
講師	米納 康志		演習	月曜2限
実務経験のある教員等 による指導			2単位 32時間	全30回
科目概要	本講座は、国内大学編入を希望する学生が編入試験に合格するための基本的なスキルを獲得することを目指す。			
到達目標	国内大学編入試験では長文問題を出题されることが多く、そうした英文の主題や要旨を的確に読み取る能力を育成する。そのため過去の試験問題に取り組みながら、語彙や文法、作文等に関する知識を高め、実践的な英文の読解能力を向上させる。			
授業計画				
1	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
2	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
3	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
4	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
5	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
6	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
7	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
8	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
9	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
10	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
11	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
12	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
13	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
14	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
15	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
16	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
17	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
18	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
19	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
20	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
21	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
22	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
23	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
24	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
25	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
26	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
27	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
28	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
29	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
30	長文問題（内容把握、適語補充、和訳等）			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	やっておきたい英語長文300（河合出版）			

科目名	中国語Listening I	英語科	1年通年
講師	庄山 好子	講義	火曜3限
実務経験のある教員等 による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 32時間	全31回
科目概要	ネイティブの中国語やCDを聞いてから、講師が意味を解説し、中国語検定準4級～4級程度のリスニング過去問題を解きます。（中国語検定を受験する方は履修すること。）		
到達目標	日常会話や中国語検定準4級以上のリスニングを聞き取れるように目指します。		
授業計画			
1	プリント1 一問一答 1～10		
2	プリント1 長文に対する疑問		
3	プリント2 一問一答 1～10		
4	プリント2 長文に対する疑問		
5	プリント3 一問一答 1～10		
6	プリント3 長文に対する疑問		
7	プリント4 一問一答 1～10		
8	プリント4 長文に対する疑問		
9	プリント5 一問一答 1～10		
10	プリント5 長文に対する疑問		
11	プリント6 一問一答 1～10		
12	プリント6 長文に対する疑問		
13	プリント7 一問一答 1～10		
14	プリント7 長文に対する疑問		
15	前期まとめ		
16	プリント8 一問一答 1～10		
17	プリント8 長文に対する疑問		
18	プリント9 一問一答 1～10		
19	プリント9 長文に対する疑問		
20	プリント10 一問一答 1～10		
21	プリント10 長文に対する疑問		
22	プリント11 一問一答 1～10		
23	プリント11 長文に対する疑問		
24	プリント12 一問一答 1～10		
25	プリント12 長文に対する疑問		
26	プリント13 一問一答 1～10		
27	プリント13 長文に対する疑問		
28	プリント14 一問一答 1～10		
29	プリント14 長文に対する疑問		
30	後期のまとめ		
31	まとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	プリント		

科目名	中国語会話Ⅰ	英語科	1年通年
講師	司馬 黎	演習	月曜3限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	旅行で中国に行つてすぐに使える会話を身につける内容です。着いたその日から使える表現をふんだんに盛り込んだ内容です。		
到達目標	タクシーでの行き先の告げ方や自己紹介の仕方、チェックインの時の会話や買い物の表現が出来るようになります。		
授業計画			
1	第一課～第三課 発音（声調、母音、子音、三声の変調）		
2	第四課 発音（er化、“不”の変調、“一”の変調）		
3	第五課（基本語順SVO、疑問文（1）、否定、人称代詞）		
4	第五課 復習 応用会話		
5	単元復習		
6	第六課（疑問文（2）、形容詞述語文、主述述語文、誘い方）		
7	第六課 復習 応用会話		
8	第七課（“的”名前の聞き方、答え方、疑問文（3）		
9	応用会話 単元復習		
10	第八課（選択疑問文、“多少”と“几”）第八課 復習 応用会話		
11	第九課（指示代詞、“吧”の用法）第九課 復習 応用会話		
12	第十課 まとめ		
13	第十一課（所有を表す“有”、助動詞“可以”、“太～了”）		
14	第十一課 復習 応用会話		
15	第十二課（存在を表す、“有”、量詞、“的”の省略） 応用会話		
16	復習		
17	前期テストの説明 第十三課（動詞“在”、前置詞“在”、方位詞）		
18	第十三課 復習 応用会話		
19	第十四課（年齢の聞き方、数詞述語文、“多”+形容詞） 応用会話		
20	単元復習 第十五課（助動詞“会”、“能”、“想”） 応用会話		
21	第十六課 単元復習		
22	第十七課（曜日の言い方、時刻の言い方、時間詞） 応用会話		
23	第十八課（助動詞“要／不用”、禁止を表す“不要／別”） 復習 応用会話		
24	単元復習		
25	第十九課（比較の言い方、“一点儿”と“有点儿”） 応用会話		
26	第二十課（年月日の言い方、お金の言い方、時点と時間）応用会話単元復習		
27	第二十一課（動量詞、前置詞“給”、“用”） 応用会話		
28	第二十二課 単元復習		
29	単元復習		
30	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	理香と王麗 話す中国語Ⅰ DVD付		

科目名	中国語会話Ⅱ	英語科	1年通年
講師	郭 麗影	演習	月曜2限
実務経験のある教員等による指導	半導体大手メーカーでの勤務経験を生かして、ITに関する通訳、翻訳、商談の指導もします。	2単位 32時間	全30回
科目概要	中国語発音、基礎文法の徹底指導、多読を重点に授業を進めます。さらに中国語の歌を一曲覚えます。		
到達目標	日常会話、歌など、実践的なレベルまで身に付きます。		
授業計画			
1	発音（1）中国語の音節、声調		
2	発音（2）単母音、複母音		
3	発音（3）子音①、無気音と有気音		
4	発音（4）子音②		
5	発音編の総復習、教室用語		
6	第1課 自己紹介① 単語、文法ポイント（自己紹介の二パターン）、「是」「从～到」		
7	第1課 自己紹介② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
8	第2課 中国語の授業① 単語、文法ポイント： 主語+動詞+目的語、疑問文 詞疑問文、選択疑問文		
9	第2課 中国語の授業②文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
10	第3課 桃の節句① 単語、文法ポイント： 連動文、「有」		
11	第3課 桃の節句② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
12	第4課 花見をする① 単語、 文法ポイント： 年月日、曜日、時刻		
13	第4課 花見をする② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
14	第5課 餃子をつくる① 単語、文法ポイント：「在・是・有」、年齢の言い方		
15	第5課 餃子をつくる② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
16	第6課 訪ねてくる① 単語、文法ポイント：形容詞述語文 助動詞①		
17	第6課 訪ねてくる② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
18	第7課 私の家族① 単語、文法ポイント：動詞「要」、方位詞、前置詞「从/离」		
19	第7課 私の家族② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
20	第8課 天気① 単語、文法ポイント：動詞「要」、方位詞、前置詞「从/离」		
21	第8課 天気② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
22	第9課 季節を語る① 単語、文法ポイント： 動作の進行と状態の持続を表す表現、助動詞「过」		
23	第9課 季節を語る② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
24	第10課 日本の茶文化① 単語、量詞、助動詞、「能」、「可以」、前置詞「在」		
25	第10課 日本の茶文化② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
26	第11課 買い物① 単語、文法ポイント： 完了を表す「了」、助動詞「会」		
27	第11課 買い物② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
28	第12課 趣味について① 単語、文法ポイント： 構文：「是…的」、「把」		
29	第12課 趣味について② 文法ポイントの朗読及び応用練習、会話文		
30	学習内容の総復習 中国語の歌「美丽的草原我的家」、		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	中国語のかけはし・初級から中級へ（駿河台出版社）		

科目名	中国語検定演習Ⅰ	英語科	1年通年
講師	庄山 好子	講義	水曜1限
実務経験のある教員等 による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 32時間	全30回
科目概要	教材で発音と単語を学び、一問一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。		
到達目標	中国語検定準4級以上に合格することを目指します。正しい文法も書けるようになります。		
授業計画			
1	短文問題（一問一答）についての学習		
2	短文問題（会話）についての学習		
3	長文問題		
4	声調の組み合わせについての学習		
5	空欄補充についての学習		
6	動詞・助動詞についての学習		
7	数量詞についての学習		
8	介詞についての学習		
9	副詞についての学習		
10	量詞についての学習		
11	補語についての学習		
12	疑問代詞についての学習		
13	受身・使役の表現についての学習		
14	状態や、動作の階段を表す表現についての学習		
15	前期のまとめ		
16	介詞・動詞についての学習		
17	副詞についての学習		
18	補語についての学習		
19	離合動詞についての学習		
20	疑問文量についての学習		
21	連動文についての学習		
22	比較文についての学習		
23	「把」構文についての学習		
24	複文・構文ほかについての学習		
25	長文読解についての学習		
26	中国語訳についての学習		
27	模擬問題 問題1		
28	模擬問題 問題2		
29	模擬問題 問題3		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	改正版 合格奪取 中国検定準4級トレーニングブック(アスク)		

科目名	中国語検定演習Ⅱ	英語科	1年通年
講師	庄山 好子	演習	金曜2限
実務経験のある教員等 による指導	日本での行政・民間の通訳及び翻訳の経験を活かして、日常で使う中国語からビジネス中国語まで幅広く指導できます。	2単位 32時間	全30回
科目概要	教材で発音と単語を学び、一問一答や長文の意味を聞き取れるように、過去問題も解きます。「なぜ」と「どして」の形が定着するまで繰り返し学習します。		
到達目標	中国語検定準4級以上に合格することを目指します。正しい文法も書けるようになります。		
授業計画			
1	短文問題（一問一答）についての学習		
2	短文問題（会話）についての学習		
3	長文問題		
4	声調の組み合わせについての学習		
5	空欄補充についての学習		
6	動詞・助動詞についての学習		
7	数量詞についての学習		
8	介詞についての学習		
9	副詞についての学習		
10	量詞についての学習		
11	補語についての学習		
12	疑問代詞についての学習		
13	受身・使役の表現についての学習		
14	状態や、動作の階段を表す表現についての学習		
15	前期のまとめ		
16	介詞・動詞についての学習		
17	副詞についての学習		
18	補語についての学習		
19	離合動詞についての学習		
20	疑問文量についての学習		
21	連動文についての学習		
22	比較文についての学習		
23	「把」構文についての学習		
24	複文・構文ほかについての学習		
25	長文読解についての学習		
26	中国語訳についての学習		
27	模擬問題 問題1		
28	模擬問題 問題2		
29	模擬問題 問題3		
30	後期のまとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3.以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	改正版 合格奪取 中国検定4級トレーニングブック(アスク)		

科目名	中国語文法Ⅰ	英語科	1年通年
講師	司馬 黎	講義	木曜1限
実務経験のある教員等 による指導		2単位 32時間	全30回
科目概要	日常生活によく使われる単語や表現を中心に取り入れながら、中国語の基本文法をマスターする構成になっています。トレーニングペーパーの方式で、何度も何度も繰り返し練習することで身に付けます。とくに初歩の段階では、模倣と反復が大切です。		
到達目標	実際の場面で中国語を使って会話ができるようになります。		
授業計画			
1	中国語の発音		
2	第一課 名詞、数詞、量詞 常用量詞説明		
3	ドリル1		
4	第二課 時間、年月日、お金 年月日、お金ミニテスト		
5	ドリル2		
6	第三課 指示代詞、人称代詞		
7	ドリル3		
8	第四課 数のいろいろ		
9	ドリル4		
10	第五課 いろいろな形容詞と区別詞		
11	形容詞+的+名詞		
12	ドリル5		
13	第六課 形容詞述語文 形容詞の否定 形容詞の疑問文、形容詞の選択疑問文		
14	ドリル6		
15	総合復習		
16	総合復習		
17	前期期末テスト問題解答 前期学習内容の復習		
18	第七課 動詞述語文		
19	動詞述語文の否定文、疑問文の作り方		
20	ドリル7		
21	第八課 動詞述語文“是” 動詞+的		
22	ドリル8		
23	第九課 存在の表現 “有”、“在”、		
24	ドリル9		
25	第十課 文法の説明		
26	ドリル10		
27	第11課 文法の説明		
28	ドリル11		
29	第12課 ドリル12		
30	総合復習		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	Why?にこたえるはじめての中国語の文法書<新訂版>		

科目名	保健体育		英語科	1年通年
講師	麦島 幸喜		実技	金曜 6 限
実務経験のある教員等 による指導			2 単位 32時間	全 3 0 回
科目概要	健康の考え方、健康を保持・増進するためには何が必要か。生活習慣病とは？脳はどのような働きをするのか？応急処置の理解。運動技能にはどのような違いがあるのか、技能を高めるためには、どのような工夫が必要か。スポーツの楽しみ方を学ぶ。			
到達目標	応急処置ができるようになる 運動技能・技術を高め、スポーツを楽しめるようになる チームで勝敗を競い、集団行動の中から、まとめ役となれるようなリーダーを目指す			
授業計画				
1	体力測定（前期）			
2	現代社会の健康 ①健康の考え方と課題			
3	現代社会の健康 ②健康水準と病気の傾向			
4	運動やスポーツの学習 ①体幹（バランスボール、マット運動 等）			
5	運動やスポーツの学習 ②体幹（バランスボール、マット運動 等）			
6	運動やスポーツの学習 ③球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）			
7	健康の増進と病気の予防 ①生活習慣病とはどのような病気か			
8	健康の増進と病気の予防 ②食事と健康			
9	健康の増進と病気の予防 ③運動と健康			
10	健康の増進と病気の予防 ④休養と睡眠			
11	健康の増進と病気の予防 ⑤禁煙と飲食と健康			
12	健康の増進と病気の予防 ⑥薬物乱用とその予防			
13	健康やスポーツの学習 ④球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）			
14	健康とスポーツの学習 ⑤球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）			
15	健康とスポーツの学習 ⑥球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）			
16	体力測定（後期）			
17	運動とスポーツの学習 ⑦体幹（バランスボール、縄跳び 等）			
18	運動とスポーツの学習 ⑧体幹（バランスボール、縄跳び 等）			
19	運動とスポーツの学習 ⑨リズム体操			
20	精神の健康 ①脳と神経の動き			
21	精神の健康 ②欲求不満と適応機能			
22	精神と健康 ③心身相関とストレス			
23	応急手当 ①応急手当の理解			
24	応急手当 ②心肺蘇生の実践			
25	応急手当 ③日常的な応急手当			
26	運動やスポーツの学習 ⑩球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）			
27	運動やスポーツの学習 ⑪長縄跳び			
28	運動やスポーツの学習 ⑫長縄跳び			
29	運動やスポーツの学習 ⑬持久力（シャトルラン 等）			
30	スポーツテスト			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期 成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D			
教科書名	プリント等 保健指導 お助けパワーポイントブック 少年写真新聞社 現代高等保健体育 大修館			

科目名		旅行業実務Ⅰ	英語科	1・2年前期
講師		藤井 美和子	講義	火曜6・7限
実務経験のある教員等による指導		旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	2単位 32時間	全30回
科目概要		国家試験、旅行業務取扱管理者試験の中の運賃料金体系と観光地について学習します。今年は国内旅行をメインに授業を行います。適宜海外情報も取り入れていきます。		
到達目標		国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験につながる科目の習得を目指します。9月に行われる国内旅行業務取扱管理者試験の資格取得が目標です。旅行、ホテル、航空業界で活躍できる人材育成		
授業計画				
1	JR運賃計算の原則			
2	観光地理・近畿地方			
3	J R 運賃計算の特例			
4	観光地理・近畿地方			
5	J R 割引運賃			
6	観光地理・近畿地方			
7	J R 料金計算の基本			
8	観光地理・中国四国地方			
9	新幹線の知識と乗り継ぎ割引			
10	観光地理・中国四国地方			
11	乗車券類の知識			
12	観光地理・中国四国地方			
13	団体割引運賃			
14	観光地理・中国四国地方			
15	チケット変更、払い戻しなど			
16	観光地理・九州沖縄地方			
17	国内航空の知識			
18	観光地理・九州沖縄地方			
19	航空券の割引、変更、払い戻し			
20	観光地理・九州沖縄地方			
21	貸し切りバス運賃料金			
22	観光地理・九州沖縄地方			
23	宿泊料金			
24	国立公園など			
25	フェリー運賃料金			
26	観光地 名数地名など			
27	海外旅行実務 海外観光地理			
28	海外旅行実務 海外観光地理			
29	海外旅行実務 海外観光地理			
30	海外旅行実務 海外観光地理			
成績評価方法		前期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金(JTB) 旅行業務取扱管理者 標準テキスト1観光資源(大原) ユーキャン旅行業務取扱管理者過去問題集国内(自由国民社) ユーキャン旅行業務取扱管理者ポケット問題集観光資源(自由国民社)		

科目名	旅行業実務Ⅱ	英語科	1・2年前期
講師	松岡 ゆり子	講義	金曜6・7限
実務経験のある教員等 による指導	旅行業の経験を活かし、実務的な内容を含みながら分かりやすい授業を 目指します。検定試験に合格するよう指導します。	2単位 32時間	全32回
科目概要	試験科目の中の「旅行業法」「約款」「観光地理」について学習し、演習問題とその解説を丁寧に行い、生徒自身が自分の力で問題を解けるよう繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「旅行業務取扱管理者」試験への合格を目指します。9月に行われる国内旅行業務取扱管理者試験の資格取得が目標です。旅行・ホテル・航空業界で活躍できる人材を育成します。		
授業計画			
1	業法：旅行業法の基礎知識		
2	観光地理・北海道地方		
3	業法：登録制度①・登録制度②		
4	観光地理・北海道地方		
5	業法：営業保証金、旅行業務取扱管理者・外務員		
6	観光地理・北海道地方		
7	業法：旅行業務取扱の料金・旅行業約款・標識、取扱条件の説明・書面の交付		
8	観光地理・北海道地方		
9	業法：広告・旅程管理、受託契約		
10	観光地理・東北地方		
11	業法：禁止行為・業務改善命令・罰則など、旅行サービス手配業		
12	観光地理・東北地方		
13	業法：旅行業協会・弁済業務保証金制度		
14	観光地理・東北地方		
15	約款：総則、企画旅行契約の締結		
16	観光地理・東北地方		
17	約款：企画旅行契約の変更、企画旅行契約の解除		
18	観光地理・関東山梨地方		
19	約款：旅程管理・責任、旅程保証		
20	観光地理・関東山梨地方		
21	約款：特別補償規定、手配旅行契約		
22	観光地理・関東山梨地方		
23	約款：団体・グループの取り扱い、旅行相談契約		
24	観光地理・関東山梨地方		
25	約款：国内旅客運送約款		
26	観光地理・中部地方		
27	約款：モデル宿泊約款、貸切バス約款・フェリー標準運送約款		
28	観光地理・中部地方		
29	約款：渡航手続き代行契約(総合に対応)		
30	観光地理・中部地方		
31	約款：国際運航約款(総合に対応)		
32	観光地理・北海道地方～東北地方～関東山梨地方～中部地方まとめ		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績 100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2023年度版 国内・総合旅行管理者速習レッスン (ユーキャン) 2023年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準テキスト 1 観光地理<国内・海外> (大原出版) 2023年対策 旅行業務取扱管理者過去問題集 (ユーキャン) 2023年対策 旅行業務取扱管理者 ポケット問題集&要点まとめ 観光資源<国内・海外>(ユーキャン)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅰ	英語科	1年通年
講師	稲継 香	講義	火曜2限
実務経験のある教員等 による指導	旅行業で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	2単位 32時間	全31回
科目概要	前期は、試験科目の中の「旅行業法」、後期は「国際航空運賃」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画			
1	旅行業法の基礎知識		
2	登録制度①		
3	登録制度①		
4	登録制度②		
5	登録制度②		
6	営業保証金		
7	営業保証金		
8	旅行業務取扱管理者・外務員		
9	旅行業務取扱いの料金・旅行業約款・標識		
10	広告・旅程管理		
11	受託契約		
12	禁止行為・業務改善命令・罰則など		
13	旅行サービス手配業		
14	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
15	旅行業協会・弁済業務保証金制度		
16	＜国際航空運賃＞IATAと国際航空運賃		
17	クラスと運賃の種類・種別		
18	出発地国通貨建て運賃、中立通貨単位、IATA換算ルート		
19	タリフ、付加運賃、税金、諸料金		
20	航空券の記載内容（eチケットお客様控え）		
21	運賃計算の基本		
22	運賃計算上の各地点、通し運賃		
23	マイレージ計算		
24	旅行形態		
25	運賃計算		
26	マイレージ計算と運賃計算		
27	マイレージ計算の特例		
28	練習問題		
29	練習問題		
30	キャリア運賃の適用規則		
31	キャリア運賃の適用規則		
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名	2023年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン（自由国民社）,2023年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款（大原出版会社）,2023 国際航空運賃・料金（JTB総合研究所）		

科目名		旅行業務取扱管理者試験Ⅱ	英語科	1・2年通年
講師		稲継 香	講義	火曜3限
実務経験のある教員等による指導		旅行業で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	2単位 32時間	全31回
科目概要		前期は試験科目の中の「国内観光地理」、後期は「海外観光地理」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。		
到達目標		旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画				
1	国内観光地理	北海道、青森県		
2	国内観光地理	岩手県、宮城県		
3	国内観光地理	秋田県、山形県		
4	国内観光地理	福島県、茨城県		
5	国内観光地理	栃木県、群馬県		
6	国内観光地理	埼玉県、千葉県		
7	国内観光地理	東京都、神奈川県		
8	国内観光地理	新潟県、富山県		
9	国内観光地理	石川県、福井県		
10	国内観光地理	山梨県、長野県		
11	国内観光地理	岐阜県、静岡県		
12	国内観光地理	愛知県、三重県		
13	国内観光地理	滋賀県、京都府		
14	国内観光地理	大阪府、兵庫県		
15	国内観光地理	奈良県、和歌山県		
16	海外観光地理	英国、北欧		
17	海外観光地理	スペイン、ポルトガル		
18	海外観光地理	フランス、ベネルクス3国		
19	海外観光地理	ドイツ		
20	海外観光地理	スイス、オーストリア		
21	海外観光地理	イタリア、バチカン市国、サンマリノ、マルタ		
22	海外観光地理	中欧		
23	海外観光地理	東欧		
24	海外観光地理	ギリシャ、バルト3国		
25	海外観光地理	ロシア、ウクライナ、ジョージア		
26	海外観光地理	韓国、中国北部		
27	海外観光地理	中国南部、香港、マカオ、台湾		
28	海外観光地理	シルクロード、チベット、東南アジアⅠ		
29	海外観光地理	東南アジアⅡ		
30	海外観光地理	インド、ネパール、スリランカ、モルディブ		
31	海外観光地理	パキスタン、アフガニスタン、中央アジア		
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		国内観光地理サブノート（JTB総合研究所）,旅に出たくなる日本地図（帝国書院）,海外観光地理サブノート（JTB総合研究所）,国内観光資源 2023（JTB総合研究所）,プリント		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅲ		英語科	1・2年前期
講師	稲継 香		講義	木曜1限
実務経験のある教員等 による指導	旅行業で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。		1単位 16時間	全15回
科目概要	試験科目の中の「旅行業約款」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。			
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。			
授業計画				
1	<旅行業約款> 総則			
2	企画旅行契約の締結			
3	企画旅行契約の変更			
4	企画旅行契約の解除			
5	旅程管理、責任			
6	旅程保証			
7	旅程保証			
8	特別補償規程			
9	特別補償規程			
10	手配旅行契約			
11	団体、グループの取扱い			
12	旅行相談契約			
13	国内旅客運送約款			
14	モデル宿泊約款			
15	貸切バス約款 フェリー標準約款			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	2023年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン（自由国民社）,2023年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款（大原出版会社）			

科目名		旅行業務取扱管理者試験Ⅲ	英語科	1年後期
講師		稲継 香	講義	火曜1限
実務経験のある教員等 による指導		旅行業で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。	1単位 16時間	全16回
科目概要		試験科目の中の「国内観光地理」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。また、旅行業での実務の学習も行います。		
到達目標		旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。		
授業計画				
1	JR時刻表の見方			
2	JR時刻表の見方			
3	ツアープランで習得する国内観光地理 九州			
4	ツアープランで習得する国内観光地理 中国・四国			
5	ツアープランで習得する国内観光地理 中部・北陸			
6	ツアープランで習得する国内観光地理 北海道・東北			
7	国内観光地理 鳥取県、島根県			
8	国内観光地理 岡山県、広島県			
9	国内観光地理 山口県、徳島県			
10	国内観光地理 香川県、愛媛県			
11	国内観光地理 高知県、福岡県、佐賀県			
12	国内観光地理 長崎県、熊本県、大分県			
13	国内観光地理 宮崎県、鹿児島県、沖縄県			
14	JRを利用した国内行程表の作成（手配型企画旅行）			
15	JRを利用した国内行程表の作成（手配型企画旅行）			
16	JRを利用した国内行程表の作成（手配型企画旅行）			
成績評価方法		前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D		
教科書名		JTB時刻表2023年10月号（JTBパブリッシング）,旅に出たくなる日本地図（帝国書院）,国内観光地理サブノート（JTB総合研究所）,国内観光資源 2023（JTB総合研究所）,プリント		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅳ		英語科	1・2年前期
講師	稲継 香		講義	木曜2限
実務経験のある教員等 による指導	旅行業で得た豊富な知識を活かし、実務的な内容を含みながら検定対策を指導します。		1単位 16時間	全15回
科目概要	試験科目中の「旅行業約款」「国内旅客運送約款」「モデル宿泊約款」「貸切バス約款」「フェリー標準約款」について学習し、練習問題を繰り返し行い、試験に備えます。			
到達目標	旅行業界で活躍できる「国内旅行業務取扱管理者試験」「総合旅行業務取扱管理者試験」への合格を目指します。			
授業計画				
1	<旅行業約款> 総則			
2	企画旅行契約の締結			
3	企画旅行契約の変更			
4	企画旅行契約の解除			
5	旅程管理、責任			
6	旅程保証			
7	旅程保証			
8	特別補償規程			
9	特別補償規程			
10	手配旅行契約			
11	団体、グループの取扱い			
12	旅行相談契約			
13	国内旅客運送約款			
14	モデル宿泊約款			
15	貸切バス約款 フェリー標準約款			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	2023年度 国内・総合旅行管理者速習レッスン（自由国民社）,2023年対策 旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 2旅行業法・約款（大原出版会社）			

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅳ	英語科	1年後期
講師	藤井 美和子	講義	木曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。	1 単位 16時間	全 15回
科目概要	総合旅行業務取扱管理者試験科目の中の海外旅行実務の学習をします。時差計算や航空の知識、海外での出入国手続きなど。		
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。		
授業計画			
1	海外旅行実務 航空の知識		
2	時差の計算		
3	飛行所要時間の計算		
4	O A G 航空時刻表の見方		
5	Q A G と飛行所要時間		
6	ホテル クルーズ		
7	旅券法		
8	旅券法		
9	日本人の出入国手続き		
10	検疫 など		
11	税関手続き		
12	海外での出入国 V I S A の知識		
13	ヨーロッパ内の出入国		
14	ヨーロッパ等の鉄道の知識		
15	外国人の再入国 まとめと総復習		
成績評価方法	後期の成績点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の80%以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59 点以下:D		
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 出入国法令と実務 (J T B)		

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅴ		英語科	1年通年
講師	藤井 美和子		講義	月曜2限
実務経験のある教員等による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。		2単位 32時間	全30回
科目概要	前期は国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「JR運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など 後期は総合旅行業務取扱管理者試験の学習をします。出入国手続きなどの海外旅行実務。			
到達目標	国家資格である「旅行業務取扱管理者」の試験合格を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。			
授業計画				
1	(前期) JR運賃計算の原則			
2	JR運賃計算の特例			
3	JR割引運賃			
4	JR料金計算の基本			
5	乗り継ぎ割引料金			
6	新幹線の知識と乗り継ぎ割引			
7	乗車券類の知識			
8	団体割引運賃			
9	チケット変更、払い戻しなど			
10	特別企画乗車券とJR時刻表			
11	国内航空の知識			
12	航空券の割引、変更、払い戻し			
13	貸し切りバス運賃料金			
14	フェリー運賃料金			
15	宿泊料金			
16	まとめと総復習			
17	海外旅行実務 航空の知識			
18	時差の計算			
19	飛行所要時間の計算			
20	OAG航空時刻表の見方			
21	QAGと飛行所要時間			
22	ホテル クルーズ			
23	旅券法			
24	日本人の出入国手続き			
25	検疫 など			
26	税関手続き			
27	海外での出入国 VISAの知識			
28	海外での出入国 VISAの知識			
29	ヨーロッパ内の出入国			
30	外国人の再入国 まとめと総復習			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金(JTB) 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集3(大原出版) 出入国法令と実務(JTB)			

科目名	旅行業務取扱管理者試験Ⅵ		英語科	1・2年通年
講師	藤井 美和子		講義	月曜3限
実務経験のある教員等 による指導	旅行業務取扱管理者としての知識をもとに、国家試験対策指導をします。		2単位 32時間	全30回
科目概要	前期は国内旅行業務取扱管理者試験科目の中の国内実務の学習をします。「JR運賃料金」「国内航空の知識」「宿泊料金」「フェリー、貸し切りバス運賃料金」など 後期は旅行実務の中の旅行英語、出入国手続きなど。			
到達目標	国家資格の取得と旅行業のプロとしての知識の習得を目指します。旅行、ホテル、航空業界などで活躍のできる人材になれるようなスキルを身に付けます。			
授業計画				
1	(前期) JR運賃計算の原則			
2	JR運賃計算の特例			
3	JR割引運賃			
4	JR料金計算の基本			
5	乗り継ぎ割引料金			
6	新幹線の知識と乗り継ぎ割引			
7	乗車券類の知識			
8	団体割引運賃			
9	チケット変更、払い戻しなど			
10	特別企画乗車券とJR時刻表			
11	国内航空の知識			
12	航空券の割引、変更、払い戻し			
13	貸し切りバス運賃料金			
14	フェリー運賃料金			
15	宿泊料金			
16	まとめと総復習			
17	Hospitality English 1Welcome to Japan			
18	2. Do you like to watch Kabuki?			
19	3. The Sapporo Snow Festival			
20	4. Hiraizumi as the Buddhist Pure Land			
21	5. Yokohama Port			
22	6. Mt. Fuji			
23	7. Omi Province and its Military History			
24	8 The Deer in Nara			
25	9. Kyoto Station			
26	10. Let's Explore Osaka			
27	11. Port City Kobe			
28	12. Sand Dunes in Tottori			
29	13. The Atomic Bomb Dome			
30	14. Dazaifu			
成績評価方法	前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 出席10%(総時間数の2/3以上必要)+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格) 90点～100点:S/80点～89点:A/70点～79点:B/60点～69点:C/59点以下:D			
教科書名	国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン(自由国民社) 国内運賃料金(JTB) 旅行業務取扱管理者試験トレーニング問題集3(大原出版) 後期 Hospitality English (三修社)			